

かごしま トラック情報

2021 11
WINTER
No.508

Kagoshima truck information



「フラワートラック」 令和3年度「夢のあるトラック」 絵画コンクール 5年生部門最優秀賞 鹿児島市立吉野東小学校 亀井 咲那さん

主な内容

TOPICS

令和3年度第3回理事会
令和3年度第3回総務委員会
令和3年度第2回適正化事業対策委員会
令和3年度第2回物流効率化・環境対策特別委員会
令和3年度第3回人財・広報特別委員会
新型コロナワクチン職域接種 など

お知らせ掲示板

トラックにおける新型コロナウイルス感染予防
対策ガイドライン(第2版)
新型コロナウイルス感染症に関する支援策 など

情報ボックス

2022年度申請に向けたGマーク説明会 など

公益社団法人

鹿児島県トラック協会 <http://www.kta.jp>

〒891-0131 鹿児島市谷山港二丁目4-15 ☎099-261-1167 E-mail / kentora@kta.jp

発注書面

トラブルの未然防止に

買ったとき

減額

支払遅延

11月は下請取引適正化推進月間です

 公正取引委員会
Japan Fair Trade Commission
<https://www.jftc.go.jp/>

 中小企業庁
<https://www.chusho.meti.go.jp/>

相談窓口は
こちら



かごしま トラック情報

202111
WINTER
No.508

CONTENTS

TOPICS

令和3年度第3回理事会	2
令和3年度第3回総務委員会	
令和3年度第2回適正化事業対策委員会	3
令和3年度第2回物流効率化・環境対策特別委員会	
令和3年度第3回人財・広報特別委員会	4
新型コロナワクチン職域接種 職業講話	5
リーダー研修	
過積載絶対運動期間の過積載合同街頭取締り	6
令和3年度安全性優良事業所鹿児島運輸支局長表彰	
鹿児島共同配車センター事業協同組合谷山港自家用給油所新設工事竣工式	7

お知らせ掲示板

トラックにおける新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン(第2版)	8
新型コロナウイルス感染症に関する支援策	9
新型コロナウイルスに係る県トラック協会からの要請	10
大型車の車輪脱落事故防止対策「令和3年度緊急対策」	11
荷主と運送事業者の協力による取引環境と長時間労働の改善に向けたガイドラインセミナー	14
労働保険の加入はお済みですか 11月は『労働保険未手続事業一掃強化期間』です	16
11月は下請取引適正化推進月間です	
降積雪期における道路管理者による立ち往生車両写真の撮影等のお知らせ	17
運行管理者資格者証に係る旧姓使用の取扱い	
令和3年度運行管理者等基礎講習(貨物)の案内	18
令和3年度運行管理者等一般講習(貨物)の案内	20
整備管理者「選任前」研修の案内	22
令和3年度整備管理者「選任後」研修の案内	23
長時間労働削減を始めとする働き方の見直しに向けた取組に関する要請書	24
令和3年度第2回自動車運送事業者自動車無事故表彰の案内	27
全ト協表彰規程による表彰の案内	28
令和三年八月七日から同月二十三日までの間の暴風雨及び豪雨による災害により影響を受けている下請中小企業との取引に関する配慮について 臓器提供の意思表示にご協力ください	29

情報ボックス

2022年度申請に向けたGマーク説明会の案内	30
トラック運送事業者のための人材確保セミナーの案内～「新時代」に対応した人材の採用・定着～	31
「SDGsに関する研修会」の案内	32
「標準的な運賃」活用セミナー	33
プラン2025目標達成フルセミナーの案内～あらたな事故削減目標への取り組み～	34
プラン2025目標達成出前セミナー(座学のみ)の案内～あらたな事故削減目標への取り組み～	36
令和3年度中小企業大学校受講促進制度及びトラック運送業に特化した研修の案内	38
令和3年度県民公開講演会の案内	40
「ホワイト物流」推進運動への取組みのお願い	41
トラック事業における総合安全プラン2025に係る取組み	42
助成事業に係る対象機器追加・変更等のお知らせ	43
入退会紹介	
「標準的な運賃」支部・部会における取組みについて【R3.3.19理事会決定】	44
令和3年度助成事業の案内	50
大隅地区研修センターでの初任診断及び適齢診断の実施について	52
令和3年度ドライバー等安全教育訓練促進助成制度の案内	54

適正化だより

令和3年9月 巡回指導結果	57
---------------	----

支部・部会だより

支部・部会開催状況	58
-----------	----

Gマークだより

Gマーク取得対策について	60
--------------	----

資料データ

過積載違反の取締り状況・苦情内容	65
鹿児島県内における交通事故の発生状況	66
軽油価格調査報告	67

陸災防情報

高齢労働者に配慮した陸運業のための労働災害防止対策セミナー	68
陸上貨物運送事業における労働災害防止に向けたより一層の取組のお願い	69
無理のない運行で労働災害を防止(荷宝船)	70
鹿児島県内における労働災害の発生状況(9月末現在)	71

コミュニティ広場

	72
--	----

令和3年度第3回理事会

月日 令和3年10月25日(月)

場所 鹿児島県トラック研修センター

理事 17 名、監事 4 名、オブザーバー 1 名が出席し、下記事項について協議・報告しました。

(決議事項)

- ・鹿児島県トラック研修センターの建替について

上記事項について、引き続き協議を進めていくこととなりました。



令和3年度第3回総務委員会

月日 令和3年10月14日(木)

場所 鹿児島県トラック研修センター

委員 10 名が出席し、下記事項について協議・報告しました。

(協議・報告事項)

- ・鹿児島県トラック研修センターの建替について

上記協議事項について、次回理事会に提出することとなりました。



令和3年度 第2回適正化事業対策委員会

月日 令和3年10月26日(火)

場所 鹿児島県トラック研修センター

委員7名が出席し、下記事項について協議・報告しました。

(協議・報告事項)

- ・令和3年度事業計画及び事業経過報告
- ・令和4年度事業の検討について
- ・上半期巡回指導進捗状況等について

安全性評価事業取得対策や標準的な運賃の取組み等について協議しました。



令和3年度第2回物流効率化・ 環境対策特別委員会

月日 令和3年10月20日(水)

場所 鹿児島県トラック研修センター

委員11名が出席し、下記事項について協議・報告しました。

(協議・報告事項)

- ・令和3年度事業計画及び事業経過報告について
- ・令和4年度事業検討について

物流効率化に関する調査研究及び会員事業所向けセミナー、地域に輪を広げ、次世代に繋がる植樹活動及び環境に関する本の寄贈、SDGsに関する研修会について、協議しました。また、令和4年度以降の事業については、引き続き協議していくこととなりました。



令和3年度 第3回人財・広報特別委員会

月日 令和3年10月21日(木)

場所 鹿児島県トラック研修センター

委員 12 名が出席し、下記事項について協議・報告しました。

(協議・報告事項)

- ・ 令和3年度事業計画報告について
- ・ トラック運送業界PR動画について
- ・ 令和4年度事業の検討について

上記協議事項について、次回総務委員会に提出することとなりました。



新型コロナワクチン職域接種

月日 令和3年9月26日(日)、10月3日(日)

場所 (一社)鹿児島県自動車整備振興会

■接種者数

- ・ 9月26日(日) 387名
- ・ 10月3日(日) 449名

■内容

(一社)鹿児島県自動車整備振興会と共同で実施する新型コロナワクチン職域接種について、2回目の接種が行われました。



職業講話

月日 令和3年10月9日(土)

場所 志布志市立有明中学校

出席者

志布志市立有明中学校 1年生 58名

内容

「職業講話」は、働くことの意義や卒業後の進路を主体的に選択し自己の生き方を考える場として、生徒一人ひとりが意欲的に取り組む機会になることを目的に実施しており、青運会の福元幸介副会長、森淳一郎氏、上野智博氏の3名が講師をつとめました。参加した中学生の皆さんには、トラックの仕事内容を通じ物流の重要性を理解してもらいました。



講座内容 働くことの意義、仕事内容の紹介、中学生へのメッセージ

リーダー研修

月日 令和3年10月13日(水)

場所 鹿児島県トラック研修センター

講師

有限会社 アテナス 待木 美奈子 氏

受講者数

13社 14名

研修会内容

- ◎管理者に求められる3大能力
- ◎管理者に活かせる自分の性格傾向
- ◎管理者に求められるコミュニケーション能力
- ◎管理者としての適切なコミュニケーション力の発揮方法



受講者の声

- ・待木先生の話は分かりやすく、とても理解できました。今後の業務に活かせるリーダー研修になりました。
- ・今回、初めての社外で開催される研修に参加しましたが、社外の方のいろいろな意見など聞く事ができ、講師の先生の話も勉強になりました。
- ・待木先生の話し方は、とても分かりやすく、聞きやすいと思いました。
- ・今までもコミュニケーションは取っていたが、それでは不十分だと分かりました。今後は、今回学んだ事を活かして、人の話をよく聞き、円滑にコミュニケーションを取れるようになりたいと思います。



過積載絶滅運動期間の過積載合同街頭取締り

月日 令和3年10月20日(水)、10月22日(金)

場所 小山田計量観測所、新城小付近新城PA

■内容

10月の過積載絶滅運動期間にあわせ、鹿児島運輸支局及び各関係機関が連携し、過積載を原因とした事故や道路の損傷を未然に防ぐため過積載合同街頭取締りを実施しました。

特殊車両等の指導取締りもあわせて実施しました。



令和3年度安全性優良事業所鹿児島運輸支局長表彰

月日 令和3年10月22日(金)

場所 鹿児島県トラック研修センター

◆受賞事業所◆

日本通運株式会社 川内支店
日本通運株式会社
鹿児島支店鹿屋営業所
日本通運株式会社
鹿児島支店鹿児島海運事業所
太陽運輸倉庫株式会社 本社営業所
株式会社上組 鹿児島支店
株式会社トレックス 本社営業所
中越輸送株式会社 鹿児島営業所
九州産交運輸株式会社
鹿児島センター
九州産交運輸株式会社
栗野食品センター
鹿児島牧迫運輸株式会社 本社営業所
日本貨物株式会社 鹿児島中央営業所



◆内容◆

安全性優良事業所の認定を連続して10年以上取得し、安全対策等について顕著な功績が認められる事業所に授与されます。

鹿児島共同配車センター事業協同組合 谷山港自家用給油所新設工事竣工式

月日 令和3年10月1日(金)

場所 鹿児島共同配車センター事業協同組合

■内容

鹿児島共同配車センター事業協同組合の谷山港自家用給油所が新設され、竣工式が行われました。

新たに完成した施設は、48klの軽油インタンク3基、計量器（軽油）5基、アドブル（尿素水）1基が設置され、軽油の備蓄量は既存施設の70klから144klとなりました。



トラックにおける新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン(第2版)

全日本トラック協会では、トラック運送業界における「新型コロナウイルス感染症予防対策ガイドライン(第2版)」を策定しましたのでお知らせします。

また、同ガイドラインを用いてわかりやすく説明した「新型コロナウイルス感染予防対策マニュアル」も作成されました。

詳細は、全日本トラック協会ホームページを確認してください。

トラックにおける
新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン
(第2版)

公益社団法人全日本トラック協会
令和2年6月12日



◆全日本トラック協会ホームページ

HOME > 会員の皆様へ > 安全対策 > 新型コロナウイルス関連情報 > 新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン

新型コロナウイルス感染症に関する支援策

中小企業向け資金繰り支援内容一覧表（4/1時点）



※ 見やすさの観点から簡略化していますので、詳しい情報は支援策パンフレットでご確認ください。

①個人事業主向け（小規模に限る）

要件	受けられる支援	相談窓口	概要
売上高5%以上減少なら	実質無利子	日本政策金融公庫 (コロナ特別貸付)	<ul style="list-style-type: none"> 中小事業最大3億円、国民事業最大6000万円(別枠) 設備20年、運転15年、うち据置5年以内 当初3年間利子補給 最大3億円(別枠) 設備20年、運転15年、うち据置5年以内 当初3年間利子補給
売上高15%以上減少なら		商工組合中央金庫等 (危機対応融資)	
売上高15%以上減少なら	保証料補助	お近くの民間金融機関 (伴走支援型特別保証制度、 経営改善サポート保証)	<ul style="list-style-type: none"> (伴走) 最大4000万円(経サポ) 最大2億8000万円 (伴走) 保証期間最大10年以内、うち据置5年以内 (経サポ) 保証期間最大15年以内、うち据置5年以内 信用保証協会の利用にかかる保証料を減額
売上の減少幅に関係なく			
スタートアップ・再生支援等	貸付	日本政策金融公庫 (セーフティネット貸付)	<ul style="list-style-type: none"> 国民事業最大4800万円 設備15年、運転8年、うち据置3年以内 等
スタートアップ・再生支援等	資本性劣後ローン	日本政策金融公庫 (コロナ資本性劣後ローン)	<ul style="list-style-type: none"> 国民事業最大7200万円(別枠) 貸付期間5年1ヶ月、10年、20年(期限一括償還)
返済に困っている	特例リスケジュール	中小企業再生支援協議会 (新型コロナ特例リスケジュール)	<ul style="list-style-type: none"> 一括して既存債務の元金返済要請 資金繰り計画等の策定における金融機関調整 資金繰りの継続サポート

②小・中規模企業者向け（①以外）

要件	受けられる支援	相談窓口	概要
売上高20%以上減少なら	実質無利子	日本政策金融公庫 (コロナ特別貸付)	<ul style="list-style-type: none"> 中小事業最大3億円、国民事業最大6000万円(別枠) 設備20年、運転15年、うち据置5年以内 当初3年間利子補給 最大3億円(別枠) 設備20年、運転15年、うち据置5年以内 当初3年間利子補給
売上高15%以上減少なら		商工組合中央金庫等 (危機対応融資)	
売上高15%以上減少なら	低利融資	日本政策金融公庫 (コロナ特別貸付)	<ul style="list-style-type: none"> 中小事業最大3億円、国民事業最大6000万円(別枠) 設備20年、運転15年、うち据置5年以内 当初3年間基準金利▲0.9% 最大3億円(別枠) 設備20年、運転15年、うち据置5年以内 当初3年間基準金利▲0.9%
売上高5%以上減少なら		商工組合中央金庫等 (危機対応融資)	
売上高5%以上減少なら	保証料補助	お近くの民間金融機関 (伴走支援型特別保証制度、 経営改善サポート保証)	<ul style="list-style-type: none"> (伴走) 最大4000万円(経サポ) 最大2億8000万円 (伴走) 保証期間最大10年以内、うち据置5年以内 (経サポ) 保証期間最大15年以内、うち据置5年以内 信用保証協会の利用にかかる保証料を減額
売上の減少幅に関係なく			
売上の減少幅に関係なく	貸付	日本政策金融公庫 (セーフティネット貸付)	<ul style="list-style-type: none"> 中小事業最大7.2億円、国民事業最大4800万円 設備15年、運転8年、うち据置3年以内 等
前向きな設備投資	貸付	日本政策金融公庫 (設備資金貸付利率特例制度)	<ul style="list-style-type: none"> 中小事業最大7.2億円、国民事業最大7200万円 貸付後2年間、適用した貸付制度の利率▲0.5%
スタートアップ・再生支援等	資本性劣後ローン	日本政策金融公庫 (コロナ資本性劣後ローン)	<ul style="list-style-type: none"> 中小事業最大7.2億円(別枠) 国民事業最大7200万円(別枠) 貸付期間5年1ヶ月、10年、20年(期限一括償還) 最大7.2億円(別枠) 貸付期間5年1ヶ月、10年、20年(期限一括償還)
スタートアップ・再生支援等		商工組合中央金庫等 (危機対応融資)	
返済に困っている	特例リスケジュール	中小企業再生支援協議会 (新型コロナ特例リスケジュール)	<ul style="list-style-type: none"> 一括して既存債務の元金返済要請 資金繰り計画等の策定における金融機関調整 資金繰りの継続サポート

企業の分類の考え方

	小規模 (※)	中規模
個人事業主	①	②
法人	②	

＜※小規模の要件＞
製造業、建設業、運輸業、その他業種
→ 従業員20名以下
卸売業、小売業、サービス業
→ 従業員5名以下

売上高要件の考え方(注)

＜創業1年1か月以上＞
最近1か月※の売上高と、前三年のいずれかの年の同期と比較

＜創業1年1か月未満及び店舗・業容拡大しているスタートアップなど＞
以下のいずれかで比較 ※業歴3か月以上に限る

- 最近1か月の売上高と過去3か月(最近1か月を含む)の平均売上高の比較
- 最近1か月の売上高と令和元年12月の売上高の比較
- 最近1か月の売上高と令和元年10月から12月の平均売上高を比較

この資料は、プロ
スター株式会社通
信する
StartupListに株
式会社INGが寄
稿した記事を参考
して作成しました。

新型コロナウイルスに係る県トラック協会からの要請

新型コロナウイルスに係る感染防止対策の再徹底と運送事業者に対する差別的取扱い

昨年1月に新型コロナウイルス感染が確認され、現在も感染拡大が収まらない状況です。会員の皆様におかれましては、感染防止対策の再徹底と運送事業者に対する差別的取扱いに関する情報提供についてお願いします。

詳細は、鹿児島県トラック協会のホームページを確認してください。



◆鹿児島県トラック協会ホームページ

HOME > お知らせ > 2020年8月18日 新型コロナウイルスに係る感染防止対策の再徹底と運送事業者に対する差別的取扱いについての情報提供について（お願い）

新型コロナウイルス感染者確認時の速報のお願い

国土交通省より運送事業者において新型コロナウイルス感染者が確認された場合の聞き取り項目が示され、鹿児島運輸支局より報告の要請がありました。

会員事業者において、同ウイルス感染者が確認された場合には、速やかに鹿児島県トラック協会に電話連絡していただくとともに、別紙調査票により報告していただきますようお願いいたします。

調査票は、鹿児島県トラック協会ホームページよりダウンロードしてください。



◆鹿児島県トラック協会ホームページ

HOME > お知らせ > 2020年4月14日 新型コロナウイルス感染者確認時の速報について

大型車の車輪脱落事故防止対策「令和3年度緊急対策」

大型車の車輪脱落事故が増加していますので、以下の事故防止対策に、積極的な取組をお願いします。

1. 会社代表者の方へ

車輪脱落事故防止のための4つのポイントについて、社内の整備管理者、運転者及びタイヤ交換作業者に周知徹底を図ってください。

※別紙チラシを参照

2. 整備管理者の方へ

- ・計画的なタイヤ交換作業を実施する。
- ・社内でタイヤ交換作業を行う際は、正しい知識を有した者に実施させる。
- ・錆が著しいディスク・ホイール、スムーズに回らないボルト、ナットは使用せず、交換する。特に、ホイール・ボルト、ナットが新品の状態から4年以上経過している車両は、重点的に確認する。
- ・脱落の多い左後輪について重点的に点検する。
- ・積雪地域や舗装されていない道路を走行する車両について、入念に点検する。
- ・増し締めをやむを得ず車載工具で行う場合の実施方法を作業員（運転者）に指導する。なお、車載工具で増し締めを行った場合は、必ず帰庫時にトルクレンチを使用して規定のトルクで締め付ける。

自社でタイヤ交換した車両による車輪脱落事故が、依然として多く発生していることを踏まえた対策

- ・自社で大型車のタイヤ交換作業を行うときは、作業員に作業管理表に沿って作業を実施させ、その結果を記録させる。
- ・タイヤ交換作業完了後、作業管理表をもとに適正なタイヤ交換作業が行われていることを確認する。
- ・作業管理表を使用して、増し締めの実施結果を記録する。
- ・点検実施者に日常点検表を使用して、「ディスク・ホイールの取付状態」の点検を確実に行う。
- ・増し締め実施後、点検ハンマーによる確認手法のほか、ホイール・ナットヘマーキングを施す、又はホイールナットマーカを装着し、それらのずれを確認する手法により、ホイール、ナットの緩みの点検を確実に確認する。

詳細は、全日本トラック協会ホームページから確認してください。

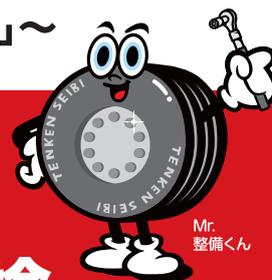
◆全日本トラック協会ホームページ

HOME > 会員の皆様へ > 安全対策 > 大型車の車輪脱落事故防止に係る令和3年度緊急対策の実施について

事業者、ドライバー、整備工場の皆さんの協力をお願いします。

夏 冬 タイヤ交換後の 大型車の車輪脱落事故に注意!

～大型車の車輪脱落事故を防ぐ新しい「お・ち・な・い」～



Mr. 整備くん

お

とさない! 脱落防止はまず点検。

事前の正しい点検が大きな事故を未然に防ぐ
唯一かつ最善な手段です。

ち

やんと清掃、ちゃんと給脂!

ナットとワッシャーとの
隙間への注油も忘れずに!

- ボルト、ナットの錆や汚れを落とし、エンジンオイルなどを塗布してください。ナットをボルトの奥まで回転させたとき、ナットやワッシャーがスムーズに回転するか点検します。
- スムーズに回転しない場合、ボルトとナットはセットで交換してください。
- ボルトとナットは新品から4年経過後は入念に点検してください。

錆びたボルト・ナット



給脂



な

(ナット)

ット締め、トルクレンチを必ず使用!

- 適正なトルクレンチを用いて規定のトルクで確実に締め付けます。



規定の
締めトルク

- 初期なじみのため、タイヤ交換後50～100km走行後を目安に増し締めを実施してください。



緩める

締める

右ねじの「R」表示

い

ちにち一回、緩みの点検!

ホイールナットの緩み点検/
インジケーターの正しい使用
方法などがご覧いただけます



- 運行前にボルト、ナットを目で見て手で触って点検。



- 特に脱落が多い
左後輪は重点的に点検を。



- ISO方式の場合は、目視で確認できるインジケーター装着による点検がより効果的です。



詳しくは、
こちらから!



国土交通省 自動車点検整備推進協議会 大型車の車輪脱落事故防止対策に係る連絡会 日本自動車工業会(いすゞ自動車 日野自動車 三菱ふそうトラック・バス UDトラック) 全日本トラック協会 日本バス協会 全国自家用自動車協会 日本自動車整備振興会連合会 日本自動車販売協会連合会 全国タイヤ商工協同組合連合会 日本自動車タイヤ協会 全国石油商業組合連合会 日本自動車車体工業会 日本自動車輸入組合 日本自動車機械工具協会 日本自動車機械器具工業会 自動車用品小売業協会 日本自動車車体整備協同組合連合会



タイヤ交換などホイール脱着時の不適切な取り扱いによる 車輪脱落事故が発生しています!

タイヤ交換作業にあたっては、【車載の「取扱説明書」】や【本紙表面に記載の「車輪脱落を防ぐ4つのポイント」】、【下記の「その他、ホイールナット締め付け時の注意点」】などを参照の上、正しい取り扱い(交換作業)をお願いします。

※ホイールナットの締め付けは、必ず「規定の締め付けトルク」で行ってください。
※ホイール取付方法には、JIS方式とISO方式の2種類があります。それぞれ正しい取り扱い方法をご確認いただき、適切なタイヤ交換作業の実施をお願いします。

注意

ホイールナットの締め付け不足。アルミホイール、スチールホイールの取り扱いミス(誤組み付け、部品の誤組み)

その他、ホイールナット締め付け時の注意点

ホイールボルト、ナットの潤滑について

ISO方式

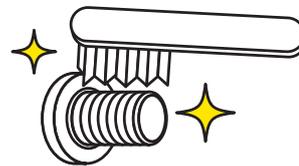
ホイールボルト、ナットのねじ部と、ナットとワッシャーとのすき間にエンジンオイルなど指定の潤滑剤を薄く塗布し、回転させて油をなじませます。ワッシャーがスムーズに回転するか点検し、スムーズに回転しない場合はナットを交換してください。ナットの座面(ディスクホイールとの当たり面)には塗布しないでください。



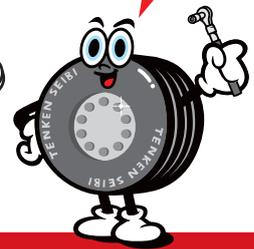
ナットとワッシャーとの隙間への注油も忘れずに!

ディスクホイール、ハブ、ホイールボルト、ナットの清掃について

ディスクホイール取付面、ホイールナット当たり面、ハブ取付面(ISO方式では、ハブのはめ合い部も)、ホイールボルト、ナットの錆やゴミ、泥、追加塗装などを取り除きます。



ホイールナット締め付け時の注意点だよ!



ホイール締め付け方式

ホイールの締め付け方式には、球面座で締め付けるJIS方式と、平面座で締め付けるISO方式があります。また「排出ガス規制・ポスト新長期規制適合」大型車から、左右輪・右ねじとする「新・ISO方式」を採用しました。

ISO方式(8穴、10穴)

ホイールサイズとボルト本数(PCD)	19.5インチ: 8本(PCD275mm) 22.5インチ: 10本(PCD335mm)	ホイールのセンタリング	ハブインロー
ボルトサイズ ねじの方向	M22 左右輪: 右ねじ(新・ISO方式) 右輪: 右ねじ 左輪: 左ねじ(従来ISO方式)	アルミホイールの履き替え	ボルト交換
ホイールナット 使用ソケット	平面座(ワッシャー付き)・1種類 33mm(従来ISO方式の一部は32mm)	後輪ダブルタイヤの締め付け構造	
ダブルタイヤ	一つのナットで共締め		

詳しい情報は、日本自動車工業会HPをご覧ください。

http://www.jama.or.jp/truck-bus/wheel_fall_off/



荷主と運送事業者の協力による取引環境と長時間労働の改善に向けたガイドラインセミナー

無料

荷主と運送事業者の協力による 取引環境と長時間労働の改善に向けたガイドラインセミナー

物流は、経済活動や国民生活を支える重要な社会インフラです。

しかし、一方で慢性的な労働力不足や、トラックドライバーの長時間労働の実態など、物流を取り巻く環境は、非常に厳しい状況にあります。

また、令和6年度からトラックドライバーに適用される時間外労働の上限規制も踏まえると、物流の効率化に向けた取組は、喫緊に対応しなければならない重要な課題です。

そこで、調査の結果、荷待ち時間の件数が特に多かった輸送分野（加工食品、飲料・酒、建設資材、紙・パルプ）について、それぞれ「物流における生産性向上及びトラックドライバーの労働時間改善に関する懇談会」を開催し、それぞれの輸送分野特有の課題の洗い出しや、解決方策の検討を行った成果として、「荷主と運送事業者の協力による取引環境と長時間労働の改善に向けたガイドライン」を取りまとめました。

このガイドラインを周知するセミナーを開催します。

[開催日・開催会場は、裏面参照]

セミナープログラム(予定)

主催者：国土交通省

PART1 最近の物流政策について

最近の物流政策について発表。

国土交通省

PART2 SIPスマート物流サービス概要紹介

内閣府 科学技術・イノベーション推進事務局 戦略的イノベーション創造プログラム(SIP) スマート物流サービス担当 プログラムディレクター

PART3 荷主と運送事業者の協力による 取引環境と長時間労働の改善に向けたガイドラインの説明

「加工食品、飲料・酒」「紙・パルプ（洋紙・板紙分野）」「紙・パルプ（家庭紙分野）」「建設資材」の 富士通総研 いずれかをご説明。日程は裏面をご覧ください。

PART4 取組事例の発表

先進的な取組みをされた事業者が、苦労談も交え発表。

先進的な取組をした事業者

※セミナープログラム終了後、質疑応答を行う時間を20分程度設けます。

お申込み

インターネットでのお申込みとなります

本セミナーの事務局である株式会社 富士通総研のホームページから、お申込みください。

●お申込みURL：

<https://www.fujitsu.com/jp/group/fri/resources/events/other/guideline-seminar.html>

富士通総研ホームページからのお申込みの流れ

- ①セミナー日程一覧から、希望する日程の「申込ボタン」を押して下さい。
- ②申し込みページに必要事項を入力し、「送信ボタン」を押して下さい。
- ③入力いただいたメールアドレス宛に、参加受付メールを送信いたします。
※メールが届かない場合は、下記事務局宛、お問合せ下さい。



●注意事項：

参加方法などは、セミナー開催日前日までに、受講者の方へご案内いたします

ご不明な点がございましたら、下記お問い合わせ窓口へ、ご連絡下さい。

事務局：株式会社 富士通総研

担当者：沖原 亀廻井(かめのい) 田村

電話：03-6424-6754

メール：fri-guideline@dl.jp.fujitsu.com

無料

荷主と運送事業者の協力による 取引環境と長時間労働の改善に向けたガイドラインセミナー

セミナー開催日程

建設 資材	令和3年12月9日 (木) 13:00～15:10 12:30 会場オープン	取組事例 講演企業情報 ●タイトル調整中 大成建設株式会社 ●LIXILにおける建材ホワイト物流化への取り組み 株式会社LIXIL物流
加工食品、 飲料・酒	令和4年1月28日 (金) 13:00～15:10 12:30 会場オープン	取組事例 講演企業情報 ●空気は運ばない！ ～異業種共同輸送による未来の物流のカたち～ アサヒ飲料株式会社 ●～持続可能な加工食品物流に向けて～ 簡易な検品レスの取組み キューピー株式会社
紙・パルプ 家庭紙 分野	令和4年2月1日 (火) 13:00～15:10 12:30 会場オープン	取組事例 講演企業情報 ●持続可能な輸送インフラの協創 家庭紙パレット共同利用研究会 (ユーピーアール株式会社)
紙・パルプ 洋紙・板紙 分野	令和4年2月18日 (金) 13:00～15:10 12:30 会場オープン	取組事例 講演企業情報 ●サプライチェーンで取り組む配送効率化「バラちらし」 乾汽船株式会社 取組事例 講演企業情報 ●発着荷主協業による物流改善事例について レンゴー株式会社

- 開始30分前より、オンラインセミナー会場へお入りいただけます。
- 参加方法などは、セミナー開催日前日までに、受講者の方へご案内いたします



加工食品、飲料・酒 物流編



紙・パルプ (洋紙・板紙分野) 物流編



建設資材 物流編



紙・パルプ (家庭紙分野) 物流編



労働保険の加入はお済みですか 11月は『労働保険未手続事業一掃強化期間』です

正社員はもちろん、パート・アルバイト・臨時社員など、名称の如何を問わず
一人でも労働者を雇用している事業主の方には
労働保険（労災保険・雇用保険）に加入する義務があります。

- 労災保険は、労働者が業務災害や通勤災害に見舞われた場合に、被災者や遺族を援護するために、必要な給付を行うもので、雇用保険は、労働者が失業した場合等、労働者の生活及び雇用の安定を図るとともに、再就職を促進するために、必要な給付を行うものです。
- まだ加入手続がお済みでない事業主の方は、今すぐ最寄りの労働基準監督署又はハローワークへご相談ください。

【問合せ】

鹿児島労働局労働保険徴収室 TEL:099-223-8276
又は、最寄りの労働基準監督署・ハローワークまで

11月は下請取引適正化推進月間です

下請取引については、「下請代金支払遅延等防止法」や「下請中小企業振興法」による振興基準において、親事業者（発注者）の義務や禁止行為のルールなどが定められています。

公正取引委員会及び中小企業庁では、定期的に下請取引の実態を調査し、下請取引適正化のための指導を行っており、相談等にも応じています。

詳細は、公正取引委員会、中小企業庁のホームページを確認ください。

下請取引適正化推進月間

検索

降積雪期における道路管理者による立ち往生車両 写真の撮影等のお知らせ

降積雪期において、道路管理者が立ち往生車両の情報を適切に把握するため冬用タイヤ装着の有無等の状況を写真撮影し、当該情報をもとに地方運輸局等が当該車両を所有する運送事業者に降積雪期における輸送の安全確保対策の実施状況を確認することとなりました。交通渋滞等を引き起こした運送事業者等には監査を行い、講じた措置が不十分と判断されれば処分の対象となります。

適切な冬用タイヤの装着、チェーンの携行等を心掛け、安全運行に努めてください。

運行管理者資格者証に係る旧姓使用の取扱い

運行管理者資格者証（以下、「資格者証」という。）の氏名に旧姓を用いる際の取扱いは、以下のとおりです。

1. 旅客自動車運送事業運輸規則（以下、「運輸規則」という。）第 48 条の 6（資格者証の様式及び交付）、第 48 条の 7（資格者証の訂正）若しくは第 48 条の 8（資格者証の再交付）又は貨物自動車運送事業輸送安全規則（以下、「安全規則」という。）第 25 条（資格者証の様式及び交付）、第 26 条（資格者証の訂正）若しくは第 27 条（資格者証の再交付）による申請において、旧姓の利用を希望する場合は、運輸規則第 2 号様式若しくは第 3 号様式又は安全規則第 2 号様式若しくは第 3 号様式に旧姓が用いられた氏名を記載し、住民票の写し若しくは個人番号カードの写し又はこれに類するものにより確認できるようにしてください。

申請様式に記載された氏名と同一の氏名が資格者証に記載されます。

例えば、様式に旧姓のみが記載されている場合には資格者証の氏として旧姓のみが記載され、旧姓と新姓が併記されている場合は資格者証の氏として旧姓と新姓が併記されます。

2. 資格者証に記載されている氏名が旧姓である方において、引き続き旧姓のみを使用することを希望される場合は、運輸規則第 48 条の 7 又は安全規則第 26 条に基づく資格者証の訂正は不要です。

令和3年度運行管理者等基礎講習(貨物)の案内

1. 講習の対象者

運行管理を行うために必要な法令及び業務等に関する必要な基礎知識の習得を目的とされる方

※運送事業者において、新たに（当該事業者で初めて）運行管理者に選任され、以前に基礎講習を受講していない方にあつては、選任届出をした年度内に基礎講習の受講が必要となります。（平成24年4月16日改正）

※基礎講習は運行管理者試験の受験資格である運行管理に関する1年以上の実務経験に代えることができる講習です。また、基礎講習を修了した方については、運行管理者の補助者に選任することができます。

2. 講習の手数料

8,900円（税込）

新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、講習を中止する場合がありますので、予めご了承ください。

○自動車事故対策機構（NASVA）

1. 講習日時及び実施場所

【受付】（初日）9:00～9:45

【講習】1日目 10:00～17:00 2日目 10:00～17:00 3日目 10:00～15:30

開催日	会場	所在地	定員
7月7日(水)～9日(金) 1月18日(火)～20日(木)	鹿児島県市町村自治会館	鹿児島市鴨池新町7-4	各150名

2. 申込み方法

自動車事故対策機構（NASVA）ホームページ「<http://www.nasva.go.jp>」を確認してください。

3. 問合せ

独立行政法人自動車事故対策機構鹿児島支所

〒890-0062 鹿児島市与次郎2-4-35 KSC 鴨池ビル5F TEL: 099-213-7250

FAX: 099-213-7252

○串木野自動車教習所

1. 講習日時及び実施場所

【受付】（初日）9:00～

【講習】1日目 10:00～16:40 2日目 10:00～16:40 3日目 10:00～14:40

開催日	会場	所在地	定員
7月1日(木)～3日(土) 10月21日(木)～23日(土)	ホテルアタシアくしきの	いちき串木野市長崎町101	各50名

2. 申込み方法

串木野自動車教習所ホームページ「<http://www.kushikino.co.jp/>」を確認してください。

3. 問合せ

有限会社串木野自動車教習所

〒896-0005 いちき串木野市西塩田町 63-2

TEL : 0996-32-9222

FAX : 0996-33-0094

○実施期間：マジオドライバースクール

1. 講習日時及び実施場所

【受付】(初日) 9:30～9:50

【講習】1日目 10:00～17:00 2日目 10:00～17:00 3日目 10:00～15:00

開催日	会場	所在地	定員
6月21日(月)～23日(水) 7月7日(水)～9日(金) 10月6日(水)～8日(金) 11月17日(水)～19日(金) 12月13日(月)～15日(水) 1月26日(水)～28日(金)	オロシティーホール	鹿児島市卸本町 6-12	各 45 名

2. 申込み方法

マジオドライバースクール鹿児島校「<https://www.magionet.co.jp/kagoshima/>」を確認してください。

3. 問合せ

株式会社マジオネット マジオドライバースクール鹿児島校

教習事業部 安全教育センター課

〒892-0855 鹿児島市冷水町 32-1 TEL : 099-226-1234 FAX : 099-225-2891

○みゆき学園

1. 講習日時及び実施場所

【受付】(初日) 9:30～9:50

【講習】1日目 10:00～17:00 2日目 10:00～15:00 3日目 10:00～17:00

開催日	会場	所在地	定員
6月7日(月)～9日(水) 7月5日(月)～7日(水) 11月4日(木)～6日(土) 1月17日(月)～19日(水)	警友自動車学校	都城市都北町 7333	各 50 名

2. 申込み方法

けいゆう自動車学校ホームページ「<http://www.keiyu-ds.co.jp/>」を確認してください。

3. 問合せ

株式会社みゆき学園 交通安全教育センター

〒885-0004 都城市都北町 7333 TEL : 0986-38-1001 FAX : 0986-38-0908

令和3年度運行管理者等一般講習(貨物)の案内

1. 講習の対象者

- ・運行管理者に選任されている方のうち、令和2年度に受講していない方
- ・運行管理者として新たに選任した方
- ・死者又は重傷者を生じた事故（自動車事故報告規則第2条第3号に掲げる事故）を起こした営業所又は、輸送の安全確保違反をして行政処分を受けた営業所の運行管理者の方
- ・運行管理補助者及びその他受講を希望される方

2. 講習の手数料

鹿児島県トラック協会会員事業者の方は、全額助成

新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、講習を中止する場合がございますので、予めご了承ください。

○自動車事故対策機構 (NASVA)

1. 講習日時及び実施場所

対面方式 鹿児島：【受付】9:00～【講習】10:00～16:00

開催日	会場	所在地	定員
7/29(木)	奄美観光ホテル	名瀬市港町2-10	60名
10/6(水) ・ 10/7(木) 10/27(水) ・ 11/24(水) 11/25(木)	鹿児島県市町村自治会館	鹿児島市鴨池新町7-4	各150名

※11/24の講習は中止となりました。

非対面方式（動画配信方式） 鹿児島：時間割A：【受付】9:15～【講習】10:00～16:00
B：【受付】10:00～【講習】10:30～16:30
奄美：【受付】9:30～【講習】10:00～16:20
大隅：【受付】9:00～【講習】9:30～15:50

開催日	会場	所在地	定員
9/2(木) ・ 9/30(木) 11/11(木) ・ 12/2(木) 12/16(木) ・ 2/3(木)	自動車事故対策機構 鹿児島支所	鹿児島市与次郎2-4-35	各18名
1/27(木)※追加	奄美自動車連合会	奄美市名瀬和光町12-3	30名
2/25(金)※追加	大隅地区研修センター	曾於郡大崎町永吉5080	24名

2. 申込み方法

自動車事故対策機構 (NASVA) ホームページ「<http://www.nasva.go.jp>」を確認してください。

3. 問合せ

独立行政法人 自動車事故対策機構鹿児島支所

〒890-0062 鹿児島市与次郎2-4-35 KSC 鴨池ビル5F TEL：099-213-7250

FAX：099-213-7252

○串木野自動車教習所

1. 講習日時及び実施場所

【受付】9:00～ 【講習】10:00～15:40

開催日	会場	所在地	定員
7/10(土) ・ 10/14(木)	ホテルアクシアくしきの	いちき串木野市長崎町101	各50名

2. 申込み方法

串木野自動車教習所ホームページ「<http://www.kushikino.co.jp/>」を確認してください。

3. 問合せ

有限会社 串木野自動車教習所

〒896-0005 いちき串木野市西塩田町 63-2

TEL : 0996-32-9222

FAX : 0996-33-0094

○実施期間：マジオドライバースクール

1. 講習日時及び実施場所

【受付】9:30～9:50 【講習】10:00～16:00

開催日	会場	所在地	定員
7/14(水)・9/28(火)・10/26(火) 11/16(火)・2/7(月)	オロシティーホール	鹿児島市卸本町 6-12	各 50 名
8/23(月) ・ 12/6(月)	マジオワークライセンス スクール鹿児島校	鹿児島市卸本町 6-19	各 20 名
10/12(火)※追加	出水市中央公民館	鹿児島県出水市文化町-23	50名
11/11(木)※予定	鹿屋市中央公民館	鹿屋市北田町 11103	50名

2. 申込み方法

マジオドライバースクール鹿児島校「<https://www.magionet.co.jp/kagoshima/>」を確認してください。

3. 問合せ

株式会社マジオネット マジオドライバースクール鹿児島校 教習事業部 安全教育センター課

〒892-0855 鹿児島市冷水町 32-1 TEL : 099-226-1234 FAX : 099-225-2891

○みゆき学園

1. 講習日時及び実施場所

【受付】9:30～9:50 【講習】10:00～16:00

開催日	会場	所在地	定員
1/22(土)	鹿ト協 トラック研修センター	鹿児島市谷山港 2-4-15	50名
7/10(土)	始良市文化会館	始良市加治木町木田 5348-185	40名
9/27(月) ※9/27の講習は中止となりました。	鹿屋市中央公民館	鹿屋市北田町 11103	60名
10/4(月)・10/26(火)・11/10(水) 11/25(木)・1/23(日)	警友自動車学校	都城市都北町 7333	各 50 名

2. 申込み方法

けいゆう自動車学校ホームページ「<http://www.keiyu-ds.co.jp/>」を確認してください。

3. 問合せ

株式会社 みゆき学園 交通安全教育センター

〒885-0004 都城市都北町 7333 TEL : 0986-38-1001 FAX : 0986-38-0908

整備管理者「選任前」研修の案内

整備管理者「選任前」研修が下記のとおり開催されます。受講該当者及び受講希望者は、受講申込書（事前申込）に必要事項等を記入の上、研修日1週間前【厳守】までに、WEB又はFAXにて鹿児島県トラック協会まで申込みください。

注 受講された方は、再度受講の必要はありません。

整備士の資格を持っている方は、受講の必要はありません。

1. 開催日

- ・~~令和3年10月5日（火）~~
- ・令和4年2月1日（火）

2. 研修時間

- ・午前 9：30～12：00（受付 9：00～）
- ・午後 13：30～16：00（受付 13：00～）

3. 場 所

鹿児島県トラック研修センター（鹿児島市谷山港2丁目4-15）

4. 定 員

各60名（定員になり次第締切）

5. 内 容

- ①整備管理業務について
- ②関係法令について

6. 申込方法

（公社）鹿児島県トラック協会の専用サイトから申込みください。
FAXの場合は県ト協HP掲載の受講申込書を利用してください。



申し込みはこちら

7. その他

- ・受講者は当日「運転免許証」等本人確認が出来るものを持参してください。
- ・研修受講者には、修了証明書が交付されます。
- ・駐車場は、鹿児島運輸支局構内（鹿児島市谷山港2丁目4-1）です。
研修会場（鹿児島県トラック研修センター）には駐車できません。
- ・マスクの着用がない方、また、熱のある方や咳などの症状のある方については、入場をお断りさせていただきますので、ご理解ください。
- ・研修中に上記症状が確認された方についても退出を命じる場合がありますので、ご理解ください。
- ・今後の政府方針により、研修が中止となる可能性がありますので、ご了承ください。

8. 問合せ

公益社団法人鹿児島県トラック協会 適正化事業課
TEL：099-210-9498 FAX：099-262-5500

令和3年度整備管理者『選任後』研修の案内

開催日程

開催場所	開催日	定員	備考
鹿児島県トラック研修センター (鹿児島市谷山港 2-4-15)	9/27 (月) 10/12 (火) 1/17 (月)※ 1/18 (火) 2/21 (月) 2/22 (火)	午前・午後 各 60 名	1/17(月)は 午後のみ
夫隅地区研修センター (曾於郡夫崎町永吉 5080)	9/22 (水)	午前・午後 各 30 名	
南九州自動車整備協同組合 (鹿屋市西原 3-7-38)	11/26 (金)	午前・午後 各 60 名	
出水市中央公民館小ホール (出水市文化町 23)	10/27 (水)	午後のみ 75 名	
奄美大島自動車整備振興会 (奄美市名瀬和光町 12-2)	10/20 (水)	午前・午後 各 50 名	選任前研修 同時開催

※ 1 月 17 日及び 1 月 18 日午前は、定員に達したため終了します。

研修時間

午前 9:30 ~ 12:00 (受付 9:00 ~) 午後 13:30 ~ 16:00 (受付 13:00 ~)

受講対象者

受講人数を制限しておりますので、受講義務のある方を優先させていただきます。

整備管理者に新たに選任された者
令和 2 年度に受講しなかった者



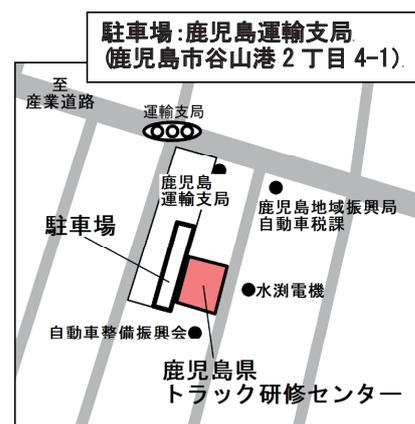
申込はこちら

申込方法

(公社) 鹿児島県トラック協会の専用サイトから申込みください。
FAX、メールの場合は県ト協 HP 掲載の別紙申込書を利用してください。
奄美地区については、奄美自動車連合会 (TEL0997-52-1900) に問合せください。

受講に当たっての注意事項

受講料 (テキスト代含む) は無料です。
筆記用具、整備管理者手帳 (研修受講証) を持参してください。
お持ちでない方は、研修受講証を交付します。
マスクの着用がない方、熱や咳などの症状のある方について入場をお断りさせていただきます。
研修中に上記症状が確認された方についても退出を命じる場合があります。
今後の政府方針により、中止となる可能性があります。



長時間労働削減を始めとする働き方の見直しに向けた取組に関する要請書

鹿児島労働局より、下記のとおり要請がありましたので、お知らせします。

働き方の見直しに向けた取組を進めるためには、長時間労働を前提とした労働慣行から、早く帰る労働慣行への転換を図るとともに、年次有給休暇を取得しやすい雰囲気醸成するための取組等を積極的に行っていただきますようお願いいたします。

詳細は、鹿児島県トラック協会のホームページを確認してください。

令和3年10月25日

公益社団法人鹿児島県トラック協会会長

鳥部敏雄 殿

長時間労働削減を始めとする働き方の見直しに向けた取組に関する要請書

長時間労働の削減や賃金不払残業の解消、年次有給休暇の取得促進のためには、単に法令を遵守するだけでなく、長時間労働が生じている職場においては、人員の増員や業務量の見直し、マネジメントの在り方及び企業文化や職場風土等を見直していくことが必要であり、これまでの働き方を改め、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）のとれた働き方ができる職場環境づくりを進める必要があります。

さらに、昨今は新型コロナウイルス感染症の感染状況等を踏まえた働き方も求められているところです。

また、過労死等防止対策推進法（平成26年法律第100号）において11月を「過労死等防止啓発月間」と定め、過労死等防止のための集中的な啓発を行うこととされています。

このようなことから、厚生労働省としては、長時間労働の削減を始めとする働き方の見直しに向けた取組を推進するため、昨年に引き続き、10月を「年次有給休暇取得促進期間」、11月を「過重労働解消キャンペーン」期間と定め、集中的な周知啓発等を行うこととしています。

働き方の見直しに向けた取組を進めるためには、長時間労働を前提とした労働慣行から、早く帰る労働慣行への転換を図るとともに、年次有給休暇を取得しやすい雰囲気醸成するための取組等を積極的に行っていただくことが重要です。

具体的には、経営トップによるメッセージの発信や、勤務間インターバル制度、フレックスタイム制、テレワーク、年次有給休暇の計画的付与制度、時間単位の年次有給休暇制度などの導入、ノー残業デーの設定、年次有給休暇の取得による連休の実現(プラスワン休暇)等が考えられますが、各々の企業の実情に応じた取組を着実に行っていただくことが大切です。

貴団体におかれましては、これまでも、働き方改革に関する周知啓発に格別の御協力を賜ってきたところですが、改めてこの取組の趣旨を御理解いただき、傘下団体・企業等に対する周知啓発に向けて御協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

その際、自社の働き方改革等により、下請等中小事業者に適正なコスト負担を伴わない短納期発注や発注内容の頻繁な変更などの「しわ寄せ」を生じさせることのないよう取引上必要な配慮を賜りますよう、併せてお願い申し上げます。

平成31年4月1日からは、働き方改革を推進するための関係法律の整備に関する法律(平成30年法律第71号)による改正後の労働基準法(昭和22年法律第49号)において、時間外労働の上限規制が罰則付きで規定され、さらに、令和2年4月1日からは時間外労働の上限規制が中小企業にも適用されております。

このため、鹿児島労働局においては、

- ① 長時間労働の削減や賃金不払残業の解消などに向けた監督指導や支援の着実な実施
- ② 休暇の取得促進を始めとした「働き方の見直し」に向けた企業への働きかけの強化

を2つの柱として、取り組んでいるところです。

今後とも、長時間労働削減を始めとする働き方の見直しへ向け、御協力をお願い申し上げます。

鹿児島労働局長

三輪 宗文

目指すゴールは、 過重労働ゼロ。

サッカー選手(元日本代表)
小野 伸二

11月は過重労働解消キャンペーン月間です。 また、11月1週目は過重労働相談受付集中週間です。

お近くの都道府県労働局・労働基準監督署や
右記ほっとラインで労働に関する相談を受け付け
ていますので積極的にご連絡ください。

「労働条件相談ほっとライン」(厚生労働省委託事業)

0120-811-610 月～金 17:00～22:00
土日・祝日 9:00～21:00

「特別労働相談」を実施します!

無料 過重労働解消相談ダイヤル

※全国どこからでも利用可能(スマートフォンからでも無料) ※匿名での相談も可

特別労働相談受付日

令和3年11月6日(土) 9:00～17:00

なくしましょう

長い残業

0120-794-713

専用WEBサイト

過重労働解消キャンペーン



令和3年度第2回自動車運送事業者自動車無事故表彰の案内

九州運輸局では、九州運輸局の管轄する自動車運送事業者の自動車無事故を達成させることにより、その保安の確立を期することを目的に標記表彰を行っています。

下記基準に適合される事業所は、必要書類を作成の上、11月22日（月）までに県ト協まで提出してください。

1. 表彰基準

表彰所定期間中にその責任に属する自動車事故がなく、かつ運輸業務の成績が優良である者

*自動車事故とは、自動車事故報告規則第2条に該当する事故及びその発生が社会に及ぼす影響が大きいと認められる事故等をいう。

2. 表彰所定期間（無事故表彰期間）

事業用自動車（被けん引自動車を除く）数の区分に応じ次に定める期間とする。

事業用自動車数	期 間
7両以下	5年
8両～10両	4年
11両～20両	3年
21両～40両	2年
41両～80両	1年6ヶ月
81両～	1年

3. 表彰所定期間の始期

- (1) 営業開始の日
- (2) 自動車事故を起こした場合は、その事故発生日の翌日
- (3) 表彰を受けた場合は、その表彰期間終了日の翌日
- (4) 表彰を取り消された場合は、その取り消しの日から1年後の日
- (5) 隠蔽された欠格事項が発見された場合は、その事実が運輸局長によって確認された日から1年後の日
- (6) 関係法令違反に伴い行政処分を受けた場合は、その処分の日翌日。ただし、事業の停止又は事業用自動車の使用停止の行政処分を受けた場合は、その停止期間の終了日の翌日

*表彰に際しては

- (1) 別添報告書様式を「A判」サイズで報告する。
- (2) 様式は別添様式「様式1：自動車無事故報告書」「様式2：最近における運輸業務等の実績」「様式3：重大事故、軽微事故調査」「運行管理者、整備管理者の講習及び研修の受講を証する書面の写し並びに運行管理規程、整備管理規程の写し」の他、運輸局が求める関係書類を3部ご提出ください。

※ 上記書類は鹿児島県トラック協会ホームページの「お知らせ」又は会員ネットワークよりダウンロードいただくか、電話にて問合せください。

【問合せ及び提出先】

公益社団法人鹿児島県トラック協会 総務企画課
TEL:099-261-1167

全ト協表彰規程による表彰の案内

(公社)全日本トラック協会では、本年度も標記表彰を行います。
会員事業所におかれましては、下記表彰基準を満たされる方を鹿児島県トラック協会まで推薦してください。

1. 表彰基準

(1) 事業役員・団体役員

県外本社事業者は除く。ただし、本社所在地で陸運関係の事業を営んでいない事業者はこの限りでない。

- ①トラック運送事業及び運送取扱事業の役員として 20年以上その業務に精励し、当該事業の発展に寄与し、その功績が顕著な満50歳以上の者
- ②事業者団体の役員として 15年以上その業務に精励し、当該事業の発展に寄与し、その功績が顕著な満50歳以上の者

(2) 運転者・従業員

トラック運送事業の運転者及びその他の従業員並びに運送取扱事業の従業員で次に掲げる者。

- ①危難をかえりみず職責を遂行し、または重大な事故を未然に防止し、その功績が顕著な者
- ②有益な発明、考案、改良または研究を行い運送業務に著しい貢献をした者
- ③運転者として30年以上勤務し、成績優秀な者

(3) 上記のいずれかに該当し、鹿児島県トラック協会長表彰を受賞した者かつ過去1年間で無事故・無違反の者

2. 提出書類

- ①功績調書(様式第1号) ②履歴書(様式第2号) ③委任状

※上記書類は鹿児島県トラック協会ホームページの「お知らせ」よりダウンロードいただくか、電話にて問合せください。

【問合せ及び提出先】

〒891-0131

鹿児島市谷山港2-4-15

公益社団法人鹿児島県トラック協会 総務企画課

TEL:099-261-1167

3. 提出期限

令和3年12月3日(金)

令和三年八月七日から同月二十三日までの間の暴風雨及び豪雨による災害により影響を受けている下請中小企業との取引に関する配慮について

令和三年八月九日から同月二十三日までの間の暴風雨及び豪雨による災害に伴う取引上の影響は、被災地域の親事業者、下請事業者と取引のある全国の親事業者、下請事業者に広がる可能性があります。

つきましては、国土交通大臣及び経済産業大臣の連名により、経営基盤の弱い中小企業者・小規模事業者に対する影響を最小限とするため、親事業者に対する以下のとおり要請がありましたのでお知らせします。

1. 親事業者においては、今回の暴風雨及び豪雨の発生を理由として、下請事業者に一方向的に負担を押し付けることがないように、十分に留意すること。
2. 親事業者においては、今回の暴風雨及び豪雨によって影響を受けた下請事業者が、事業活動を維持し、又は今後再開させる場合に、できる限り従来の取引関係を継続し、あるいは優先的に発注を行うよう配慮すること。

臓器提供の意思表示にご協力ください

現在、日本で臓器の移植を希望し待機している方はおよそ1万5千人います。それに対して移植を受けられる方は年間でおおよそ400人で、数多くの方が移植を待ちながら亡くなっています。

会員の皆様におかれましても、臓器提供の意思表示への協力をお願いします。

臓器提供の意思表示をしよう!

臓器を提供する。移植を受ける。私たちはどちらの立場にもなる可能性があるから、一人ひとりが家族と話し、意思を表示することが大切です。

意思表示の方法

臓器提供の意思は、以下の5つで表示できます。



健康保険証



運転免許証



マイナンバーカード



意思表示カード



インターネット

インターネットで意思を登録すると、IDの入ったカードが発行され、いつでも登録情報の変更や削除ができます。JOTのサイトから登録が可能です。



<https://www2.jotnw.or.jp>

STEP.1 自分の意思を選択

1~3いずれかに○をしてください。どの意思も等しく尊重されます。

STEP.2 1.2を選んだ方のみ

提供したくない臓器を選択

提供したくない臓器があれば×をしてください。

脳死後に提供できる臓器

心臓・肺・肝臓・腎臓・膵臓・小腸・眼球

心臓が停止した死後に提供できる臓器

腎臓・膵臓・眼球

STEP.3 1.2を選んだ方のみ特記欄への記入

皮膚・心臓弁・血管・骨など臓器以外も提供したい方はその旨を、また親族への優先提供の意思を表示したい方はホームページなどで詳細をご参照のうえ、「親族優先」と記入してください。

注意事項 保険医療機関等において診療を受けようとするときには、必ずこの証をその窓口で渡してください。

住所
備考

※ 以下の欄に記入することにより、臓器提供に関する意思を表示することができます。記入する場合は、1から3までのいずれかの番号を○で囲んでください。

1. 私は、脳死後及び心臓が停止した死後のいずれでも、移植の為に臓器を提供します。
2. 私は、心臓が停止した死後に限り、移植の為に臓器を提供します。
3. 私は、臓器を提供しません。

《1又は2を選んだ方で、提供したくない臓器があれば、×をつけてください。》
【心臓・肺・肝臓・腎臓・膵臓・小腸・眼球】

STEP.1

STEP.2

STEP.3

STEP.4

【特記欄：】

署名年月日 年 月 日

本人署名(自筆): 家族署名(自筆):

例.健康保険証

STEP.4 氏名などを記入

記入した意思は家族へ伝え、もしものときに第三者が確認できるようにしてください。提出や郵送の必要はありません。家族署名欄がある場合は、家族から署名をもらおうと良いでしょう。

臓器移植に関する
ご質問・お問合せ先

公益社団法人 日本臓器移植ネットワーク

TEL:03-5446-8800 (平日 9:00~17:30)

臓器移植



<https://www.jotnw.or.jp>



2022年度申請に向けた Gマーク説明会



標記説明会を各地区で開催します。
2022年度新規及び更新申請を検討されている事業者の方は是非ご参加ください。

鹿児島地区

日時：令和3年11月10日（水）14：00～

場所：鹿児島県トラック研修センター

鹿児島市谷山港2-4-15 TEL:099-261-1167



北薩地区

日時：令和3年11月12日（金）13：30～

場所：北薩地区研修センター

薩摩川内市永野町6598-7 TEL:0996-25-1878

大隅地区

日時：令和3年11月12日（金）13：30～

場所：大隅地区研修センター

曾於郡大崎町永吉5080 TEL:099-476-0995

申込方法

WEB又は県ト協HPの申込書に必要事項を記入の上
FAX(099-262-5500)にてお申し込みください。

鹿児島県トラック協会ホームページ

Gマーク説明会



申込はこちら



(公社)鹿児島県トラック協会

〒891-0131 鹿児島市谷山港2-4-15

<http://www.kta.jp>

適正化事業課

TEL：099-210-9498

FAX：099-262-5500

Mail：tekiseika@kta.jp

トラック運送事業者のための 人材確保セミナーの案内

～「新時代」に対応した人材の採用・定着～

新型コロナウイルス感染拡大により、社会情勢が大きく変化し、先行きが不透明な中で、これからのトラック運送業界における人材確保への影響も懸念されるところとなっており、今後の「新時代」における人材確保対策の検討が喫緊の課題となっています。

このような状況の中で、新時代に対応した人材の採用や定着に向けた職場環境の整備、また働き方改革へ対応した実務等を内容とする標記セミナーを（公社）全日本トラック協会との共催により開催します。

会員の皆様におかれては、是非ご出席くださいますようお願いいたします。

(日 時) 令和3年11月11日(木) 13:30～16:30

(場 所) 鹿児島県トラック研修センター 2階 大講堂

(研修内容) (1) 「新時代」における運転者人材の実態
(2) 運転者人材等の採用
・人材採用に向けた準備 ・効果的な求人(求人票記載、ウェブ活用等)
・人材採用の成功事例 ・新卒者、女性、高齢者の雇用促進
(3) 人材が定着するための職場環境の整備
・人材定着のための成功事例
(4) 働き方改革に対応した実務

(講 師) 日本 PMI コンサルティング(株)
代表取締役 小坂 真弘 氏

(定 員) 50名 ※新型コロナウイルス感染防止及び申込状況により、複数人数で
申込みの場合は、1名に変更させていただく場合がございます。

(参加申込み) ① FAX の場合は、下記参加申込書に記入の上
099-261-1169 まで申込みください。
② 右記 QR コードからも申込みできます。



トラック運送事業者のための人材確保セミナー 参加申込書

会社名		
連絡先	TEL :	FAX :
申込者名①	(役職)	(氏名)
申込者名②	(役職)	(氏名)

(FAX 送付先 : 099-261-1169 総務企画課宛て)

「SDGsに関する研修会」の案内

「SDGs」には「17のゴール」が設定されており、そのゴールの下には「169のターゲット」と「232の具体的な指標」を定めています。

開発途上国を含む国際社会全体で、地球上の「誰一人取り残さない」社会の実現に向けた取組みが進められています。

そこで、SDGsが掲げている目標、業界の先進事例等、SDGsに関する知識を高めるため標記研修会を開催します。

1 日 時 令和3年11月17日(水) 13:30～16:00

2 場 所 鹿児島県トラック研修センター 2階 大講堂

3 内 容 研修会プログラム

第1部(オンライン)

【仮題】「持続可能な世界実現に向かうメガトレンドとサーキュラーエコノミーについて」

一般社団法人サーキュラーエコノミー・ジャパン

代表理事 中石 和良 氏

サーキュラーエコノミー(循環型経済)とは、

従来の「Take(資源を採掘して)」「Make(作って)」「Waste(捨てる)」というリニア(直線)型経済システムのなかで活用されることなく「廃棄」されていた製品や原材料などを新たな「資源」と捉え、廃棄物を出すことなく資源を循環させる経済の仕組みのことを指します。

第2部

【仮題】「トラック運送事業者のSDGsに関する取組みについて」

株式会社日通総合研究所 リサーチ&コンサルティングユニット3

プリンシパルコンサルタント 室賀 利一 氏

4 定 員 40名 ※新型コロナウイルス感染防止及び申込状況により、複数人数で申込みの場合は、1名に変更させていただく場合がありますので、ご了承ください。

5 参加申込 右記QRコードからの申込又は下記参加申込書を記入の上、11月10日(水)までに申込みください。



「SDGsに関する研修会」参加申込書

会社名		
連絡先	TEL : _____	FAX : _____
申込者名	(役職) _____	(氏名) _____

(公社)鹿児島県トラック協会 労働・環境課宛て FAX : 099-261-3113

「標準的な運賃」 活用セミナー

基礎編

主催 (公社)全日本トラック協会／(公社)鹿児島県トラック協会

荷主との運賃交渉によりドライバーの働き方改革を実現し、持続可能な輸送を維持していくことを目的に「標準的な運賃」活用セミナー（基礎編）を開催します。令和4年1月には「応用編」セミナーを開催予定。

講師

森高 弘純 氏

近代経営システム研究所 代表

1979年慶応義塾大学商学部卒業後、
株式会社ビジネスコンサルタント、
株式会社ユニティを経て、1994年に
独立し、コンサルタントとして活動。



日時

令和3年11月29日（月） 14:00～16:00
(受付13:30～)

会場

鹿児島県トラック研修センター 2階大講堂

鹿児島市谷山港2-4-15 TEL 099-261-1167

内容

「標準的な運賃」検索・計算ツールの活用、
荷主との交渉方法 他

定員

50名 参加費無料

申込
方法

(公社)鹿児島県トラック協会の専用サイトから
お申し込みください。

FAXの場合は別紙申込書をご利用ください。

鹿児島県トラック協会ホームページ

「標準的な運賃」セミナー



お申込みはこちら！

(公社)鹿児島県トラック協会

〒891-0131 鹿児島市谷山港2-4-15
<http://www.kta.jp>



プラン2025目標達成フルセミナーの案内 ～あらたな事故削減目標への取り組み～

全日本トラック協会では、令和7（2025）年までに、事業用トラックを第一当事者とする死者数と重傷者数の合計を970人以下とし、飲酒運転ゼロを目指すという目標を掲げ、死者数と重傷者数の合計を車両台数1万台あたり「6.5人以下」とすることを全都道府県の共通目標とする「トラック事業における総合安全プラン2025（プラン2025）」を策定したところです。

この数値目標を達成するため、「プラン2025」の内容と「交差点事故」・「追突事故」の防止を中心テーマに、最新の情報を織り込んだ事故防止対策についてご理解いただくとともに、出席者同士の小集団での情報交換をおこない、自社での事故防止活動のヒントを見つけていただくためのセミナーを下記のとおり開催します。

つきましては、業務ご多用の折とは存じますが、セミナーへのご参加をよろしくお願いいたします。

1. 日 時 令和3年11月24日（水）13：30～16：30
 2. 場 所 鹿児島県トラック研修センター 2階大講堂
 3. 内 容 等
 - (1) 「事業用トラックにおける事故の傾向と防止対策」について（1時間程度）
 - (2) グループディスカッション（1.5時間程度）
 - ・情報交換を通じた事故防止の検討について

SOMPO リスクマネジメント株式会社
モビリティコンサルティング部 福岡グループ 土谷 隆司 氏
 4. 対 象 者 経営者および管理者（現場での安全を管理される方）等
 5. 受 講 料 無 料
 6. 研修受講証 当セミナーを最後まで受講された方へ「受講証明書」を交付します。
※遅刻、早退された場合は、受講証明書は交付されません。
 7. 募集人数 定員40名
（先着順で受付し、定員になり次第、締め切ります。）
 8. 申込方法 右記QRコードからの申込又は別紙「受講申込書」をご記入の上、11月12日（金）までに申込みください。
-
9. 主 催 全日本トラック協会／鹿児島県トラック協会（共催）
 10. 注意事項 新型コロナウイルス対策のため、以下の点に注意してください。
 - ・受講される方はマスクを着用し、発熱及び身体症状（咳・のどの痛み・倦怠感など）などの体調が少しでもすぐれない時は、受講を見合わせる等のご対応をお願いします。
 - ・筆記用具を持参してください。
 - ・新型コロナウイルス感染症の感染状況によって、セミナーを中止又は延期する場合がありますので、予めご了承ください。

プラン 2025 目標達成フルセミナー

～あらたな事故削減目標への取り組み～

参加申込書

日時	11月24日(水) 13時30分～
場所	鹿児島県トラック研修センター

会社名及び 営業所名	営業所		
TEL	— —	FAX	— —
住所 (営業所)			
役職		氏名	
役職		氏名	

申込担当者名 (_____)

※複数名で申込の場合は、申込状況によっては人数を調整させていただく場合がありますので、予めご了承ください。

【セミナー会場について】

- ・会場：鹿児島県トラック研修センター 2階大講堂
- ・住所：鹿児島市谷山港 2-4-15 電話 099-261-1167

【問合せ】 (公社) 鹿児島県トラック協会 労働・環境課 電話：099-261-1167

送付先 FAX：099 - 261 - 3113



プラン2025目標達成出前セミナー (座学のみ)の案内 ～あらたな事故削減目標への取り組み～

全日本トラック協会では、令和7（2025）年までに、事業用トラックを第一当事者とする死者数と重傷者数の合計を970人以下とし、飲酒運転ゼロを目指すという目標を掲げ、死者数と重傷者数の合計を車両台数1万台あたり「6.5人以下」とすることを全都道府県の共通目標とする「トラック事業における総合安全プラン2025（プラン2025）」を策定したところです。

この数値目標を達成するため、「プラン2025」の内容と「交差点事故」・「追突事故」の防止を中心テーマに、最新の情報を織り込んだ事故防止対策についてご理解いただくためのセミナーを下記のとおり開催します。

つきましては、業務ご多用の折とは存じますが、セミナーへのご参加をよろしくお願ひします。

記

1. 日 時 令和3年11月25日（木）13：30～15：30
2. 場 所 鹿屋市中央公民館 1階集会室
鹿屋市北田町11103（電話：0994-44-0321）
3. 内 容 等 (1)「事業用トラックにおける事故の傾向と防止対策」について
(1時間程度)
SOMPO リスクマネジメント株式会社
モビリティコンサルティング部 福岡グループ 土谷 隆司 氏
(2)「トラック運送事業における働き方改革」について
鹿児島働き方改革推進支援センター 派遣専門家 吉松 修一 氏
4. 対 象 者 経営者および管理者（現場での安全を管理される方）、ドライバー等
5. 受 講 料 無 料
6. 研修受講証 当セミナーを最後まで受講された方へ「受講証明書」を交付します。
※遅刻、早退された場合は、受講証明書は交付されません。
7. 募集人数 定員50名
(先着順で受付し、定員になり次第、締め切ります。)
8. 申込方法 右記QRコードからの申込又は別紙「受講申込書」をご記入の上、11月12日（金）までに申込みください。
9. 主 催 全日本トラック協会／鹿児島県トラック協会（共催）
10. 注意事項 新型コロナウイルス対策のため、以下の点に注意してください。
 - ・受講される方はマスクを着用し、発熱及び身体症状（咳・のどの痛み・倦怠感など）などの体調が少しでもすぐれない時は、受講を見合わせる等のご対応をお願いします。
 - ・筆記用具を持参してください。
 - ・新型コロナウイルス感染症の感染状況によって、セミナーを中止又は延期する場合がありますので、予めご了承ください。



以上

プラン 2025 目標達成出前セミナー

～あらたな事故削減目標への取り組み～

参加申込書

日時	11月25日(木) 13時30分～
場所	鹿屋市中央公民館 1階集会室

会社名及び 営業所名	営業所		
TEL	— —	FAX	— —
住所 (営業所)			
役職		氏名	
役職		氏名	

申込担当者名 (_____)

※複数名で申込の場合は、申込状況によっては人数を調整させていただく場合がありますので、予めご了承ください。

【セミナー会場について】

- ・会場：鹿屋市中央公民館 1階集会室
- ・住所：鹿屋市北田町 11103 電話：0994-44-0321

【問合せ】 (公社) 鹿児島県トラック協会 労働・環境課 電話：099-261-1167

送付先 FAX：099 - 261 - 3113

中小企業大学校受講促進制度のご案内

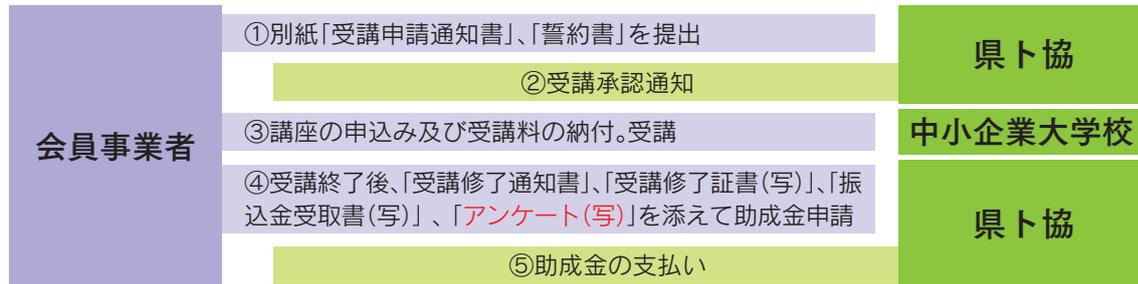
受講料3分の2(長期講座は3分の1)を助成します!

業界における経営管理者層の資質の更なる向上を図り、経営基盤の一層の強化を目指す観点から、会員事業者の経営者・管理者等を対象に、中小企業大学校において実施される経営戦略等の講座を受講された場合、受講料の3分の2または3分の1を助成します。ただし、国、自治体、他団体から受講料の3分の1以上の助成を受けた場合は、3分の1のみの助成となります。

●制度の対象となる講座

- (1) トップのための経営戦略、経営計画等に関する講座
 - (2) 実践的な財務管理、利益計画等に関する講座
 - (3) 管理者のための人材育成、労務管理等に関する講座
 - (4) 女性リーダーの能力開発等に関する講座
 - (5) 情報化、システム構築に関する講座
 - (6) その他物流事業にかかわる講座
- ※職場にいながら受講できる、Web研修(WEBe Campus)も助成の対象になります。

●手続きフロー



※1会員からの複数の申込みも妨げませんが、申込みが多い場合は人数を調整します。(ただし、定款第5条(1)普通会員の「イ」にあたっては、1名とします。)

※「受講申請通知書」「誓約書」「受講修了通知書」は県ト協ホームページからもダウンロードできます。

※受講修了後の助成金申請時に、中小企業大学校で記入したアンケートの(写)もご提出ください。

〔中小企業大学校人吉校講座スケジュール〕

研修分野	コースNo.	研修テーマ	実施期間	期 間	定員(名)	受講料(税込/円)
階層別	129	若手リーダー養成研修【11月】	2021.11.10～11.12	3日間	30	29,000
	133	女性リーダー研修	2021.12. 8～12.10	3日間	30	29,000
	136	新任管理者の自己革新研修	2022. 1.12～ 1.14	3日間	30	29,000
企業経営・経営戦略	130	広報戦略の考え方・進め方ープレスリリース活用法ー NEW	2021.11.18～11.19	2日間	20	22,000
	131	物流業務改善の考え方・進め方	2021.11.25～11.26	2日間	30	22,000
	135	九州・沖縄経営者塾【沖縄教室】 校外	2021.12.10	1日間	30	16,000
	142	次世代トップリーダー養成講座【知識・スキル編】	2022. 2.16～ 2.18	3日間	20	29,000
	143	九州・沖縄経営者塾【人吉教室】	2022. 3. 5	1日間	30	16,000
組織マネジメント	132	部下指導の考え方・進め方【12月】	2021.12. 1～12. 3	3日間	30	29,000
	138	部下の能力とやる気を引き出す！リーダーシップ強化研修	2022. 2. 2～ 2. 4	3日間	30	29,000
管理財務	139	会計情報活用講座【熊本教室】 校外	2022. 2. 8	1日間	30	16,000
営業・マーケティング	137	販路開拓(マーケティング)の考え方・進め方 インターバル	2022. 1.27～ 1.28 2022. 2.24～ 2.25	4日間 (2日間×2回)	20	36,000

※申込締切日は原則、受講日の20日前までとなります。

※申込み状況については、事前にお問合せください。

中小企業大学校人吉校のトラック運送業に特化した研修案内 【物流業務改善の考え方・進め方】

この研修では、物流業界を取り巻く環境の変化と今後の動向を理解した上で、企業の物流に携わる際に知っておきたい物流コスト管理や物流改善技法の考え方や実務での使い方について事例を通して学びます。

日 程	令和3年11月25日(木)～26日(金) ※2日間コース・定員30名
場 所	中小企業大学校人吉校(熊本県人吉市鬼木町梢山1769-1)
受講料	22,000円 うち、3分の2(14,700円をトラック協会が助成します) ※事業者負担…7,300円 ただし、国、自治体、他団体から受講料の3分の1以上の助成を受けた場合、全ト協分のみ(3分の1)の助成となります。
研修の特徴	・物流業界の現状や今後の展望について学べます。 ・生産性向上や働き方改革への取り組み方を学べます。 ・他社事例を参考に、自社課題の整理ができます。

1. 助成対象者

管理者・新任管理者

当協会会員である法定中小企業者(資本金3億円以下又は常備従業員300人以下)の経営者、後継者および管理者とする。

2. 申込方法

中小企業大学校へ空き状況を確認後、当協会へ申込みください。

研修内容の詳細は、中小企業大学校人吉校へ問合せください。

3. 申込み・問合せ

公益社団法人鹿児島県トラック協会 経理課

TEL: 099-261-1167

中小企業大学校 人吉校

〒868-0021 熊本県人吉市鬼木町梢山1769-1

TEL: 0966-23-6800

令和3年度 県民公開講演会

無料

2022

1/27 木

14:00~16:00

かごしま
県民交流センター
県民ホール

どうなる 日本

橋本 五郎 氏

読売新聞特別編集委員



メディア出演

日本テレビ「スッキリ」/読売テレビ「ウェークアップ」「情報ライブ ミヤネ屋」

主な著書

「新聞の力」改訂版（労働調査会）「虚心に読む」（藤原書店）
「宿命に生き 運命に挑む」（藤原書店）「官房長官と幹事長」（青春新書インテリジェンス）
「心に響く51の言葉」（中央公論新社）「総理の覚悟」（中公新書ラクレ）
「総理の器量」（中公新書ラクレ）など多数

鹿児島県トラック協会 県民公開講演会

検索



発熱がないことを確認し、マスク着用のうえお越しください

Web、電話、メール、FAXのいずれかで事前にお申込みください
できるだけ公共交通機関をご利用ください

お申込み・お問合せ

(公社)鹿児島県トラック協会

〒891-0131 鹿児島市谷山港二丁目4番15号
TEL: 099-261-1167 FAX: 099-262-5500

「ホワイト物流」推進運動への取組みのお願い

国土交通省では、荷主企業と物流事業者が連携して、物流の改善を図るための「ホワイト物流」推進運動を展開しています。トラック輸送の生産性の向上・物流の効率化を進め、働きやすい労働環境を実現するため、「ホワイト物流」推進運動への積極的な参加（自主行動宣言の提出）をお願いいたします。

自主行動宣言の提出方法等の詳細については、「ホワイト物流」推進運動ポータルサイトをご確認ください。<https://white-logistics-movement.jp/>



1 「ホワイト物流」推進運動

「ホワイト物流」推進運動とは 国土交通省

深刻化が続く**トラック運転者不足に対応し**、
国民生活・産業活動に必要な**物流を安定的に確保**
するとともに、**経済の成長に寄与**することを目的に、

① トラック輸送の**生産性の向上・物流の効率化**

② 女性や60代以上の運転者等も働きやすい、
より「ホワイト」な労働環境の実現

に取り組む運動です。 「ホワイト物流」
推進運動

※トラック運転者に時間外労働の上限規制が導入されるまでの間（2024年3月末まで）、実施される予定です。

2 企業等の取組み

- ① 物流の改善に向け、「ホワイト物流」推進運動の自主行動宣言を提出・実施
- ② 国（国土交通省、経済産業省、農林水産省）は、企業団体へ働きかけを行う。
国民全体の物流事業に対する負担等の軽減への理解をお願いする。

3 運送事業者の取組み

- ① トラック運転者の確保のための労働条件、労働環境の改善に取り組む
- ② 荷主や元請へ物流の改善提案の実施

4 県トラック協会の取組み(協会全会員への周知)

- (1) 支部・部会において「ホワイト物流」推進運動に係る周知を図る。
 - ① G マーク事前説明会や「標準的な運賃」に係る説明会等で会員事業者へ推進運動の紹介
- (2) トラック協会会員企業の自主行動宣言の提出のお願い

参考：賛同企業数 1,266 社（全国：令和 3 年 9 月末）
県内の自主行動宣言提出者数 12 社【うち運送事業者（会員）8 社】

トラック事業における総合安全プラン 2025に係る取組み

国土交通省では、令和7年までに死者数を2,000人以下、重傷者数を22,000人以下とする「第11次交通安全基本計画」の目標達成に向け、同基本計画と合わせた令和7年までを計画期間とする「事業用自動車総合安全プラン2025」を策定しました。

「事業用自動車総合安全プラン2025」に沿って、全日本トラック協会が「トラック事業における総合安全プラン2025」を策定しましたので、この目標を参考に、県ト協としての目標を下記のとおり決定しました。

会員におかれましては、目標達成に向け、引き続き事故防止対策への積極的な取組みをお願いします。

1. 県ト協目標

区分	令和7年目標 (5ヶ年計画)	
交通事故件数	80	件以下
死者数と重傷者数	11	人以下
	※死者数はゼロを目指す	
飲酒運転	飲酒運転ゼロ	

※上記目標を計画期間の毎年（令和3年～7年）達成するよう取り組む。

○交通事故件数抑止目標 80 件以下の根拠

- ・直近5年間において、交通事故件数が最少であった令和2年（90件）を基準に、毎年2%減（5年間：計10%減）を目標とした。

○死者数と重傷者数の抑止目標 11 人以下の根拠

- ・全ト協・重点削減目標（全都道府県共通の目標）
車両台数1万台あたりの死者数と重傷者数の合計を6.5人以下とする。

★鹿児島県は、1.7万台×6.5人＝11.05人

2. 支部ごとの目標

- (1) 死者数と重傷者数は「ゼロ」を目指す
- (2) 飲酒運転「ゼロ」を目指す

(参考)

● 国土交通省

「事業用自動車総合安全プラン2025」



● 全日本トラック協会「トラック事業における総合安全プラン2025」

【令和7年目標値】※軽自動車を含まない

- ・死者数＋重傷者数 970 人以下



※事業用トラックを第一当事者とする死者数と重傷者数の合計を車両台数1万台当たり「6.5人以下」とすることを、各都道府県（車籍別）の共有目標とする。

- ・飲酒運転 ゼロ

助成事業に係る対象機器追加・変更等のお知らせ

県ト協及び全ト協では各種助成事業を実施しておりますが、下記助成事業に係る全ト協対象機器について、機種を追加等がありましたのでお知らせします。

なお、同一事業において国の補助金が交付される場合、県ト協・全ト協は助成金を交付しません。

【EMS 用機器導入促進助成事業】

- ・ 1 社 2 機種 追加

【ドライブレコーダー機器導入促進助成事業】

- ・ 5 社 6 機種 追加
- ・ 3 社 6 機種 選定廃止

※対象機器の型式一覧は県ト協ホームページで確認してください。

入退会紹介

入 会

入会年月日	事業種別	事業者名	代表者名	所属支部	保有車両	
令和3年9月30日	一般	有限会社 丸山建設 鹿児島営業所	猿渡 俊郎	大隅南支部	普通車	4両
					小型車	1両
令和3年9月30日	一般	南九州酒販 株式会社	迫 利幸	霧島支部	普通車	5両
					小型車	
令和3年10月15日	一般	株式会社 薩摩水急	濱洲 智明	薩摩北支部	普通車	4両
					小型車	1両

「標準的な運賃」 支部・部会における取組みについて 【R3.3.19理事会決定】

「標準的な運賃」は、ドライバーの労働条件を改善し、トラック運送事業が持続することを目的に告示されました。

コストに見合った適正な運賃・料金である「標準的な運賃」を収受するために、今後、国及びトラック業界全体で荷主に対して普及を図ることとしていますので、県ト協としても全会員の届出を目指すこととしました。

(1) 支部・部会において全会員の届出を目指す

届出時期

役員：令和2年度まで 会員：令和3年度まで

(2) 支部・部会の役員会において全会員の届出と それに向けての取組みを決定する

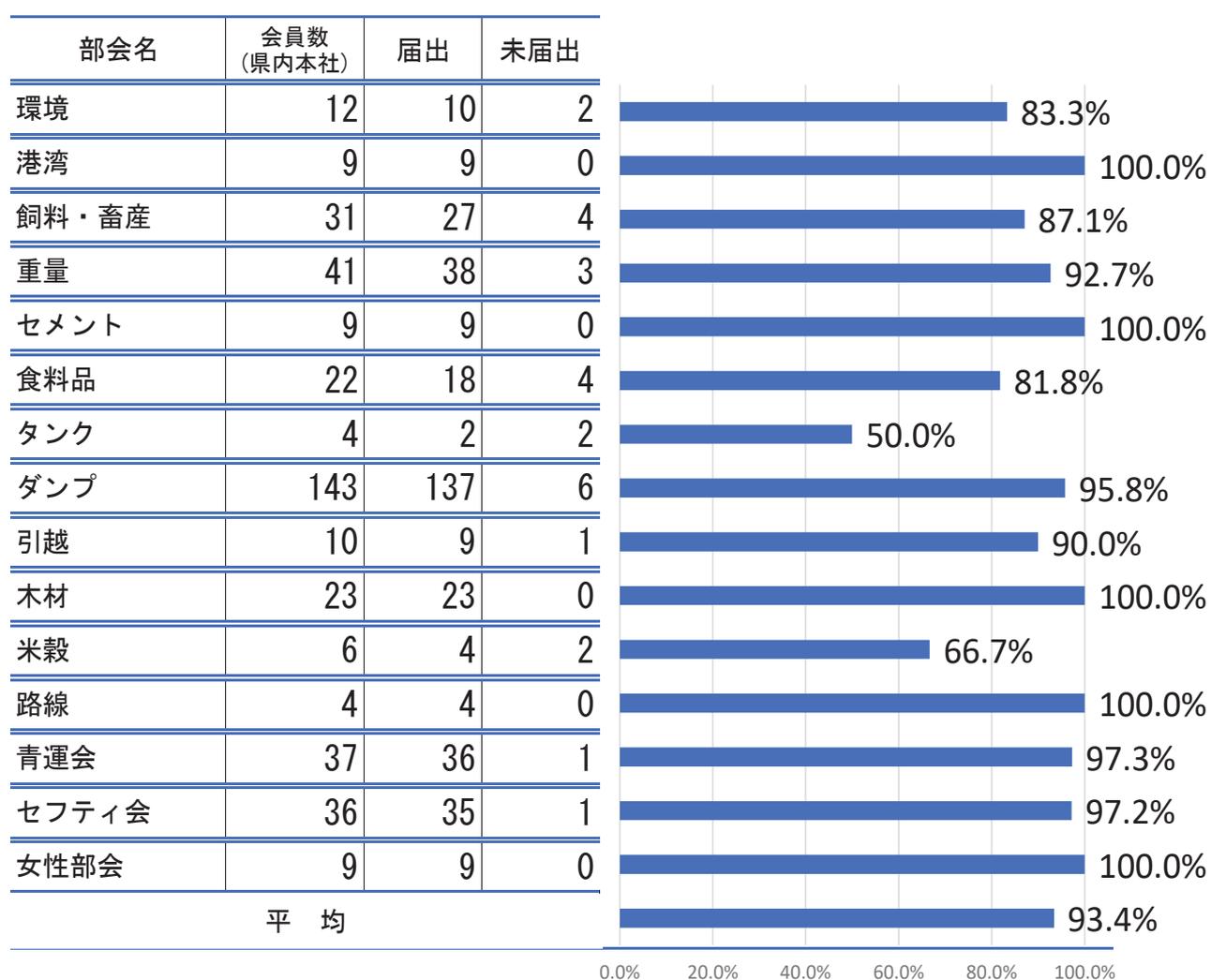
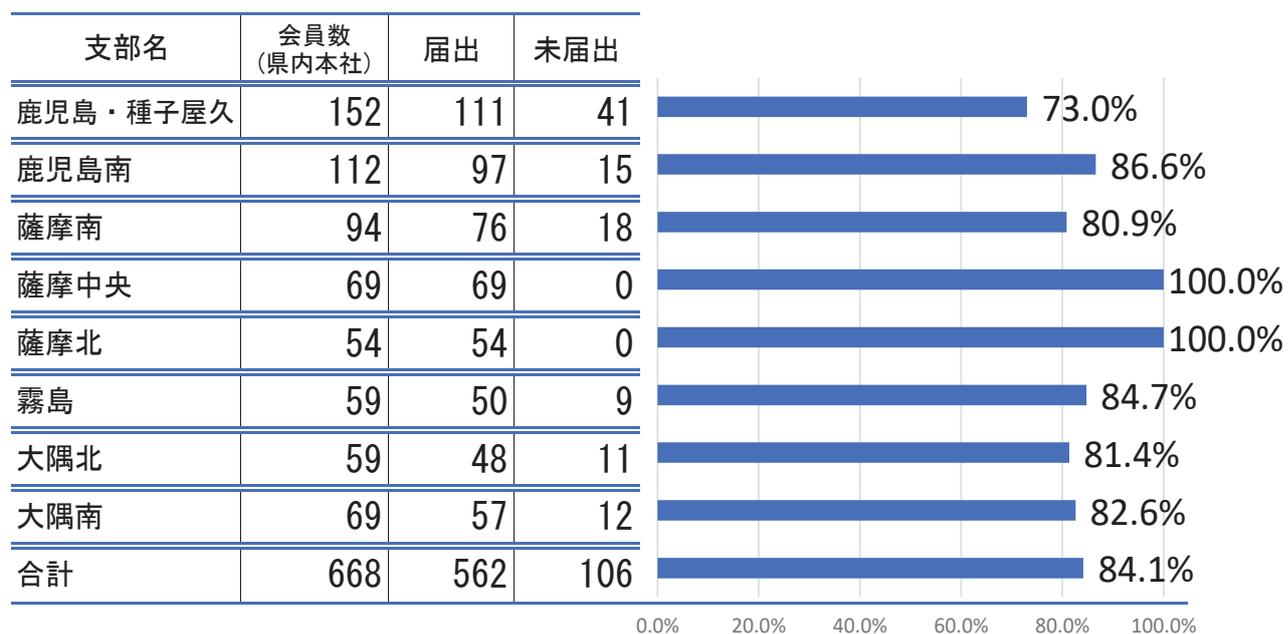
(3) 支部・部会の定例会において会員への周知を図る

(4) 「標準的な運賃」に係る説明会を開催する

令和3年度については支部・部会の定例会及びセミナーにおいて
「Gマーク」「標準的な運賃」に係る説明会を開催する

「標準的な運賃」に係る相談に随時対応します
(公社) 鹿児島県トラック協会 適正化事業課
TEL：099 - 210 - 9498

標準的な運賃届出状況 (R3. 10. 27現在)



「標準的な運賃」を届け出ましょう!!

トラック運送事業における適正な運賃・料金の收受に向け、国土交通省は「標準的な運賃」の告示を行いました。

○標準的な運賃は、①ドライバーの労働条件を改善するとともに、②貨物自動車運送事業の健全な運営を確保し、その担う貨物流通の機能の維持向上を図ることを目的として、能率的な経営の下における適正な原価と適正な利潤を基準として、国土交通大臣が望ましい水準の運賃を示すものです。

○標準的な運賃は、適正な原価（変動費・固定費）に、適正な利潤を加えることにより算出し、割増料や諸謝金は、運賃とは別に收受することを想定しています。

「標準的な運賃」を活用するためには...

運賃・料金の変更届が必要!!

以下の2つの書類を作成し、提出します。

運賃料金
変更届出書



運賃料金
適用方

※具体的な適用ルール

「標準的な運賃」については、
全ト協HPをご覧ください。

全ト協 標準的な運賃

検索



その他ご不明な点は、(公社)鹿児島県トラック協会 適正化事業課まで連絡してください。

(TEL 099 - 210 - 9498)

標準的な運賃の告示内容

〔令和 2 年国土交通省告示第 575 号 (令和 2 年 4 月 24 日)〕

I 距離制運賃表

九州運輸局

(単位：円)

車種別 キロ程	小型車 (2t クラス)	中型車 (4t クラス)	大型車 (10t クラス)	トレーラー (20t クラス)
10km	12,370	14,370	18,430	23,040
20km	13,890	16,160	20,870	26,230
30km	15,410	17,960	23,320	29,410
40km	16,930	19,750	25,760	32,600
50km	18,460	21,550	28,210	35,790
60km	19,980	23,340	30,650	38,980
70km	21,500	25,130	33,090	42,160
80km	23,020	26,930	35,540	45,350
90km	24,540	28,720	37,980	48,540
100km	26,070	30,520	40,430	51,720
110km	27,580	32,280	42,790	54,800
120km	29,100	34,050	45,160	57,880
130km	30,620	35,820	47,520	60,960
140km	32,140	37,580	49,890	64,030
150km	33,660	39,350	52,260	67,110
160km	35,180	41,120	54,620	70,190
170km	36,700	42,880	56,990	73,260
180km	38,210	44,650	59,360	76,340
190km	39,730	46,410	61,720	79,420
200km	41,250	48,180	64,090	82,500
200km を超えて 500km まで 20km を増すごとに 加算する金額	3,020	3,500	4,660	6,050
500km を超えて 50km を 増すごとに加算する金額	7,560	8,750	11,650	15,140

II 時間制運賃表

九州運輸局

(単位：円)

種別		車種別	小型車 (2tクラス)	中型車 (4tクラス)	大型車 (10tクラス)	トレーラー (20tクラス)
基礎額	8時間制	基礎走行キロ 小型車は100km 小型車以外のもの130km	30,890	36,980	48,060	60,680
	4時間制	基礎走行キロ 小型車は50km 小型車以外のもの60km	18,530	22,190	28,840	36,410
加算額		基礎走行キロを超える場合は、 10kmを増すごとに	280	340	510	710
		基礎作業時間を超える場合は、 1時間を増すごとに(4時間制 の場合であって、午前から午後 にわたる場合は、正午から起算 した時間により加算額を計算 する。)	2,840	2,980	3,190	3,770

III 運賃割増率

特殊車両割増 冷蔵車・冷凍車…………… 2割

休日割増 日曜祝祭日に運送した距離に限る…………… 2割

深夜・早朝割増 午後10時から午前5時までに運送した距離…………… 2割

IV 待機時間料

時間	車種別	小型車 (2tクラス)	中型車 (4tクラス)	大型車 (10tクラス)	トレーラー (20tクラス)
30分を超える場合において 30分までごとに発生する金額		1,670円	1,750円	1,870円	2,220円

V 積込料、取卸料、附帯業務料

積込み、取卸しその他附帯業務を行った場合には、運賃とは別に料金として收受

VI 実費

有料道路利用料、フェリー利用料その他の費用が発生した場合には、運賃とは別に実費として收受

VII 燃料サーチャージ

別に定めるところにより收受

VIII その他

この告示に定めるもののほか、この告示の施行に関し必要な事項は、別に定める。

国土交通省 適正取引相談窓口

「標準的な運賃」に係る内容について随時対応します
お気軽にご相談ください



国土交通省

九州運輸局 鹿児島運輸支局 (谷山港庁舎)

〒891-0131 鹿児島市谷山港2丁目4番1号

輸送・監査部門 TEL: 099-261-9192 (ガイダンス番号3)

FAX: 099-261-9169



公益社団法人

鹿児島県トラック協会

〒891-0131 鹿児島市谷山港2丁目4番15号

TEL: 099-261-1167

FAX: 099-261-1169

適正化事業課 TEL: 099-210-9498

FAX: 099-262-5500

標準的な運賃は、
以下のQRコードから
ご覧いただけます。



トラック 標準的な運賃で、検索して下さい。

トラック 標準的な運賃

令和3年度助成事業の案内

鹿児島県トラック協会では、下記の助成事業に取り組んでいます。是非活用してください。赤字は変更箇所です。
 詳細については、鹿児島県トラック協会ホームページの「助成事業に関する規程」を確認されるか、労働・環境課又は経理課へ問合せください。

1 県ト協単独助成事業

【労働・安全対策事業】					
助成項目	共通(単位:円)助成額 G事業者 対象助成額	R3予算額 (単位:千円)	要件		
			安全装置等導入促進助成金	全ト協対象機器以外 (後方視野確認・側方視野確認支援装置)	2,000 3,000
ドライブレコーダ機器 導入促進助成金	全ト協選定機器 ・運行管理連携型	4,000 6,000	1,000	・1台あたり取得価格(税抜)の1/2 ・1事業者 登録台数の30%または10台を上限	
	全ト協選定機器 ・標準型 ・簡易型 上記以外の機器	2,000 3,000			
アルコール検知器増強導入促進 助成金		15,000 30,000	300	・購入またはリース費用の1/2(税抜)	
適性診断機器導入助成金		30,000 60,000	60	・導入費用(税抜)の1/2 ・1事業者1セット	
コポレーションシート導入助成金		20,000 40,000	200	・導入費用の1/2(税抜)(※ダンプのみ)	
貨物自動車 安全運転研修 助成金 (G助成はG事業者 所)	安全運転研修等	ドライビングアカデミー ONGA(1泊2日)	24,000 34,000	340	【共通】・交通費等各社負担 ・受講料(49,500円)の一部助成
		ドライビングアカデミー MIYUKI(1泊2日)	20,000 28,000		
	初任運転者等研修 事故・違反運転者研修	県ト協(指定)【半日】 マジオDS 空港DS	10,000 15,400	1,134	・受講料(15,400円)の一部助成
		県ト協(指定) マジオDS	4,000 6,000	500	・受講料(1万円)の一部助成
		県ト協(指定) マジオDS	5,000 10,000	100	・受講料(34,600円)の一部助成
運転免許取得助成金	大型免許	80,000 100,000	8,000	・会員が負担した免許取得費用(税抜)の1/2 ・1事業者2名上限 *G事業者は、3人目から助成額の半額とし、1事業者5名上限 *高等学校の新卒者の準中型免許取得(普通免許を併せて取得する場合は、普通免許取得の費用を除く。)については、1事業者あたりの上限は設けない。	
	大型免許 (限定解除含む。)	40,000 50,000			
	けん引	40,000 50,000			
	中型免許 (限定解除含む。)	40,000 50,000			
	準中型免許	40,000 50,000			
	準中型免許 (限定解除)	25,000 30,000			
突発性 防運転 対策不 能障害 疾患予	健康診断助成金 (定期健康診断)	定期健康診断	1,500	3,000	・登録台数80台以上 1事業者40名上限 ・登録台数50~79台 1事業者30名上限 ・登録台数15~49台 1事業者15名上限 *登録台数15台未満 登録台数上限 【共通】 常時選任運転者1名あたり 1,500円上限 (1名につき年度1回のみ)
	脳ドック・心臓ドック検査 てんかん検査	脳ドック・心臓ドック検査 てんかん検査	10,000 5,000	150	・1事業者2名上限
	睡眠時無呼吸症候群スク リーニング 検査等助成金(精密検査)	精密検査	10,000	50	・精密検査費用1万円上限 ・1事業者2名 *G事業者4名
適性診断受診助成金	一般診断	1,200	3,000	・2,400円の半額助成 ・1事業者登録台数1.2倍上限	
	初任診断	1,200	1,464	・4,800円の一部助成	
	適齢診断	1,200	252	・*1名あたり初任・適齢・一般診断のいずれか年度1回	
運転経歴証明書申請助成金	運転記録証明書	670	6,000	全額助成 1事業者登録台数1.2倍上限	
運行管理者等一般講習受診助成金	一般講習	3,200	4,160	全額助成	
セーフティ・チャレンジ交通安全 コンテスト参加助成金	参加費	1,650	660	1チームあたり参加費の一部助成	

はGマーク取得事業者への優遇のある助成事業です。 ※1 登録台数：被けん引車を除く。 ※2 G事業者：Gマーク認定事業者(所)

【新型コロナ感染防止対策】

助成項目	助成額 (単位:円)	R3予算額 (単位:千円)	要件
新型コロナ感染防止対策助成金	右記参照	7,000	(1)感染防止物品(1会員) ・20台未満 1万5千円 ・20台以上～50台未満 2万円 ・50台以上～80台未満 2万5千円 ・80台以上 3万円 (2)感染者発生事業所消毒費用等(1会員) ・20台未満 20万円上限 ・20台以上～50台未満 30万円上限 ・50台以上～80台未満 40万円上限 ・80台以上 50万円上限 (運輸支局への報告を行った会員)

1 県ト協単独助成事業

【環境・エネルギー対策事業】				
助成項目		助成額 共通(単位:円) G事業者 対象助成額	R3予算額 (単位:千円)	要件
EMS用機器導入促進助成金	全ト協選定機器	8,000 10,000	500	・1事業者5台上限
アイドリングストップ支援機器 導入助成金	(県ト協) 蓄冷クーラー	16,000 20,000	200	・購入費用(税抜)の1/2 ・1事業者2台上限 購入費用(税抜)の1/2 (マット・毛布)を含めて枚数は1事業者 登録台数の 30%または10枚を上限
	(県ト協) 蓄熱マット(ベット) 電気毛布	4,000 5,000		
エコタイヤ導入促進助成金		1,000	1,000	・1本あたり1,000円 ・1事業者50本上限
グリーン経営認証制度促進助成金	新規認証	30,000	420	・新規認証及び更新認証あわせて 1事業者申請1回のみ
	更新認証	20,000		

2 全ト協助成事業

【労働・安全対策事業】					
助成項目		助成額 共通(単位:円) G事業者 対象助成額	R3予算額 (単位:千円)	要件	
疾患予防対策 突発性障害 能率向上 交通安全 不慮の事故	事前申込分 睡眠時無呼吸症候群スクリーニング検査等助成金 (精密検査含む) ※事前申請が必要です。	5,000	1,500	・登録台数80台以上 1事業者40名上限(*G事業者50名上限) ・登録台数40～79台 1事業者30名上限(*G事業者40名上限) ・登録台数20～39台 1事業者20名上限(*G事業者30名上限) *登録台数20台未満 登録台数上限	
安全装置等導入促進助成金	全ト協助成対象機器	20,000	1,500	・機器価格(税抜)の1/2(2万円上限) ・1事業者10台(*G事業者30台) ・側方視野確認支援装置は、車両総重量7.5トン以上の事業用トラックの左側に側方カメラを装着に限る。 ・後方と側方視野確認支援装置両機能の一体型対象機器 機器価格(税抜)の1/2(4万円上限)	
安全運転研修助成金 (G助成はG事業所 貨物自動車ドライ バー等)	安全運転研修等 (特別研修) 全ト協指定研修施設のみ (安全運転中央研修所、 ONGA・MIYUKI等)	各研修施設 の受講料参照 7割 各研修施設 の受講料参照 全額	1,500	・受講料の一部助成 *交通費等各社負担	
助成金 交通安全 突発性障害	血圧計導入促進助成金	全ト協助成対象機器 全自動血圧計(業務用)	50,000	750	・取得価格(税抜)の1/2 5万円上限 *中小企業事業者に限る。 (資本金3億円以下、従業員300人以下)

【環境・エネルギー対策事業】				
環境対応車導入促進助成金 ※事前申請が必要です。	天然ガス車 2トン 222,000 4トン 559,000 ハイブリッド車 2トン 193,000 4トン 431,000 大型車(車両総重量25tクラス) 300,000		386	・全体(CNG・ハイブリッド)を通して1事業者1台 (*G事業者2台上限) *助成額は国の定める価格差によって変更あり
アイドリングストップ支援機器導入助成金	(全ト協助成対象機器) エアヒータ・車載バッテリー式冷房装置	60,000	120	・機器取得価格(税抜)の1/2(6万円上限) ・1事業者1台(*G事業者2台)

【経営・近代化促進事業】				
中小企業大学校講座受講促進助成金	中小企業大学校の 定めた研修	-	398	短期講座:受講料の2/3 長期講座:受講料の1/3(全ト協のみ) ※web研修含む web研修…中小企業大学校のインターネットを活用した研修 ■国、自治体、他団体から受講料の1/3以上の助成を受けた 場合、全ト協のみ(1/3)助成
信用保証料助成金	信用保証協会 保証料	-	200	1事業者保証料1/2(10万上限)
(*全ト協) 自家用燃料供給施設整備支援助成事業	新設	1,000,000	2,000	※公募期間あり ただし、公募期間内に申請が予算総額を超過した際には、1 件あたりの助成金額を減額する場合があります。
	増設	300,000	300	

大隅地区研修センターでの初任診断 及び適齢診断の実施について

協会では、大隅地区研修センターに適性診断機器を設置し、初任診断及び適齢診断を行っています。毎週水曜日を適性診断機器による診断日とし、令和3年10月から令和4年2月については、別紙のとおり実施します。

受診を希望する場合は、「適性診断受診申込書」を受診日の概ね1週間前までにFAXでお申込みください。

「適性診断受診申込書」は、鹿児島県トラック協会ホームページよりダウンロードしてください。

1 実施日 ・実施場所及び診断内容 別添のとおり

2 受診料 初任診断及び適齢診断ともに3,600円 当日徴収します。
(4,800円のうち、協会で1,200円助成)

3 その他

○適性診断機器による診断を受診し、後日カウンセリングを受診して、適性診断受診完了となります。

- ・申込み順で受け付けます。
- ・業務の都合等により受診日、受診時間等の変更をお願いすることがあります。
- ・受診される方は、マスクの着用と受診当日の朝、発熱および身体症状（咳・のどの痛み・倦怠感など）がある場合は、受診を控えてください。

【問合せ先】

(公社)鹿児島県トラック協会(労働環境課)
電話 099-261-1167

令和3年度 下期（10月～令和4年2月）実施予定日

(1) 適性診断機器による診断（初任・適齢）実施日

※一般診断は実施していません。

実施月日（令和3年）		実施時間（概ね90分程度）	実施場所	備考	
11月	10日(水) 17日(水)	① 9時00分～ ② 10時30分～ ③ 13時15分～ ④ 14時45分～	大隅地区研修センター1階		
	24日(水)				
12月	1日(水) 8日(水)				
	15日(水)				
令和4年 1月	12日(水) 19日(水)				
	26日(水)				
令和4年 2月	2日(水) 9日(水)				24日はカウンセリングも併せて別途実施
	16日(水) <u>24日(木)</u>				

注1 各①～④の時間に各1名しか受診できません。

注2 適性診断機器による診断のほか、(2)のカウンセリングを受ける必要があります。

(2) カウンセリング実施日（予定）

実施月日(令和3年)	開始時間（概ね45～60分程度）	実施場所	備考
令和4年 2月24日(木)	午前①：10時45分～【初任対象】 午前②：11時30分～【適齢対象】 午後①：13時15分～【初任対象】 午後②：14時00分～【適齢対象】	大隅地区 研修センター	機器による適性診断も併せて別途実施

注1 適性診断機器による初任及び適齢診断を受診した方を対象とするカウンセリングです。

注2 カウンセリング実施日は、都合により変更する場合があります。

注3 カウンセリングは、複数名で実施します。

令和3年度ドライバー等安全教育訓練 促進助成制度の案内

受講を希望される場合は、別紙「申込書」に必要事項を記入のうえ、申込みください。

【全ト協指定研修】

ドライビングアカデミー ONGA（福岡県）やドライビングアカデミー MIYUKI（けいゆう自動車学校）、他施設（中部トラック総合研修センター、自動車安全運転センター安全運転中央研修所、クレフィール湖東交通安全研修所 等）で受講希望の方は、当協会まで連絡してください。

日程等詳細については、全日本トラック協会ホームページで確認してください。

◆全日本トラック協会ホームページ

HOME > 会員の皆様へ > 助成制度 > ドライバー等安全教育訓練促進助成制度

【県ト協指定研修】

初任運転者研修、安全運転研修、事故・違反者研修を実施します。

●初任運転者研修●

令和3年度貨物自動車ドライバー等安全運転研修助成金【初任運転者等研修対象一覧（県ト協）】

研修区分	研修施設	研修種別	研修コード	日 程	定員	備考
初任運転者等研修（県ト協）	マジオドライバースクール鹿児島校（鹿児島市） 1日目：9：20～18：20 2日目：9：30～17：20 （昼食休憩含む） 【※研修実施場所】 マジオワークライセンススクール鹿児島校 鹿児島市卸本町 6-19	初任運転者教育研修（2日間）	鹿マ初2	7月26日(月)～27日(火)	2	2日間
			鹿マ初3	11月8日(月)～9日(火)	7	2日間
			鹿マ初4	令和4年 1月24日(月)～25日(火)	20	2日間

注：令和3年度から、みゆき学園（けいゆう自動車学校）での初任運転者研修については、1泊2日研修へ統合されました。

※上記の研修については、1研修5名以上で実施します。

●安全運転研修●

令和3年度貨物自動車ドライバー等安全運転研修助成金【安全運転研修対象一覧（県ト協）】									
研修区分	研修施設	研修種別	研修コード	日 程	研修受講料	Gマーク事業所助成額	Gマーク事業所以外助成額	定員	備考
県ト協指定研修	マジオドライバースクール鹿児島校（鹿児島市） ・半日コース （平日・土曜・日曜） 10：00～15：00 （昼食休憩含む。） ・夜間コース （土曜） 17：00～21：00 （休憩含む。）	ドライバー研修（半日）	鹿マ1	5月12日(水)	15,400	15,400	10,000	6	*平日
			鹿マ2	5月26日(水)	15,400	15,400	10,000	6	*平日
			鹿マ3	6月5日(土)	15,400	15,400	10,000	6	*土曜
			鹿マ4	6月20日(日)	15,400	15,400	10,000	6	*日曜
			鹿マ5	7月7日(水)	15,400	15,400	10,000	4	*平日
			鹿マ6	7月21日(水)	15,400	15,400	10,000	2	*平日
			鹿マ7	9月11日(土)	15,400	15,400	10,000	1	*土曜
			鹿マ8	9月22日(水)	15,400	15,400	10,000	5	*平日
			鹿マ9	10月2日(土)	15,400	15,400	10,000	6	*土曜/夜間
			鹿マ10	11月7日(日)	15,400	15,400	10,000	3	*日曜
			鹿マ11	令和4年 1月19日(水)	15,400	15,400	10,000	4	*平日

※今年度の「空港自動車学校」の安全運転研修は終了しました。

●事故・違反者研修●

令和3年度貨物自動車ドライバー等安全運転研修助成金【事故・違反運転者研修対象一覧（県ト協）】									
研修区分	研修施設	研修種別	研修コード	日 程	研修受講料	Gマーク事業所助成額	Gマーク事業所以外助成額	定員	備考
事故・違反運転者研修（県ト協）	マジオドライバースクール鹿児島校（鹿児島市） 9：30～16：30 （昼食休憩含む）	事故・違反運転者研修（1日間）	マ事	実施については、研修実施先と日程調整を行って決定します。	34,600	10,000	5,000	1	

※上記の研修については、1研修1名で実施します。

◆事前に会社（管理者等）に事故状況等について、ヒアリングを実施します。

【問合せ】

公益社団法人鹿児島県トラック協会 労働・環境課 TEL:099-261-1167 FAX:099-261-3113

ドライバー等安全教育訓練等（実施申込書）

鹿児島県トラック協会会長 殿		申込年月日 令和 年 月 日		
研修施設	<input type="checkbox"/> 安全運転中央研修所		<input type="checkbox"/> クレフィール湖東	
	<input type="checkbox"/> ドライビングアカデミーONGA		<input type="checkbox"/> ドライビングアカデミーMIYUKI	
	<input type="checkbox"/> ドライビングアカデミーONGA(2日間)		<input type="checkbox"/> ドライビングアカデミーMIYUKI(2日間)	
	<input type="checkbox"/> マジオドライバーズスクール		<input type="checkbox"/> 空港自動車学校	
	※上記以外の研修施設の場合、下記に研修施設名をご記入ください。 研修施設名()			
種別 (全ト協研修)	1. 特別研修 2. 一般研修 *研修名は、研修日程一覧等でご確認ください。 研修名:()			
種別 (県ト協研修)	1. ドライバー研修(2日間) 2. ドライバー研修(半日) 3. 初任運転者等研修 4. 事故・違反運転者研修			
日程等	特別研修 (3泊4日) 全ト (2泊3日) ・ 一般研修 (1泊2日)	研修コード <input style="width: 20px;" type="text"/> <input style="width: 20px;" type="text"/> <input style="width: 20px;" type="text"/> <input style="width: 20px;" type="text"/> 令和 年 月 日 ~ 月 日 (日間)		
	県ト協研修	研修コード <input style="width: 20px;" type="text"/> <input style="width: 20px;" type="text"/> <input style="width: 20px;" type="text"/> <input style="width: 20px;" type="text"/> 令和 年 月 日 ~ 月 日 (日間) ※事故・違反運転者研修申込の場合は、研修施設先と日程調整後、報告を行うこと。 令和 年 月 日		
事業者名及び支店・営業所名		Ⓜ		
Gマーク認定証番号 (該当の場合のみ記入)				
申込責任者		役職 氏名		
会社所在地		〒 -		
電 話		() FAX ()		
研修受講者 (ドライバー等)		ふりがな		
		氏名		
		生年月日 昭和・平成 年 月 日生		
		乗車トン数 トン車 <small>※埼玉県トラック総合教育センターを申込の方のみ記入</small>		
※初任運転者研修を申込の場合		入社年月日: 年 月 日 ・事業用車両の運転経験の有無: 有・無		
		免許の種類: 大型・けん引・中型(8トン限定含む)・準中型・準中型(5トン限定)・普通(3.5トン未満)		
		○初任診断の受診の有無:(受診済・未受診) ○運転する(している)車両:[大型・中型・その他()]		
自宅住所		〒 - 自宅電話(緊急連絡先) ()		
研修受講料		円 *別紙の研修日程一覧等でご確認ください。		
前泊 (助成対象外)		する・しない (対応可否については予約時に各研修施設へお問合せください。)		
		後泊 (助成対象外)		
備考		する・しない (対応可否については予約時に各研修施設へお問合せください。)		
		送迎希望→ <input type="checkbox"/> ((対応可否については予約時に各研修施設へお問合せください。))		

※1. 申込みの前に、研修施設に日程等を確認し予約を済ませてください。(全ト協研修)

※2. 太線内をもれなく記入し、該当番号又は項目を丸で囲んでください。

※3. 鹿児島県トラック協会に提出してください。 ※4. 埼玉県トラック総合教育センターを受講する場合は、乗車トン数を記入ください。

※5. 中部トラック総合研修センター、埼玉県トラック総合教育センターは前泊、後泊出来ません。

※6. 安全運転中央研修所は後泊はできません。

※7. その他の指定研修施設(教習所)における前泊・後泊の可否は、研修施設へお問い合わせください。

※8. Gマーク認定事業所の場合は、Gマーク認定書(写し)を添付してください。

◆地方協会→FAX→研修施設

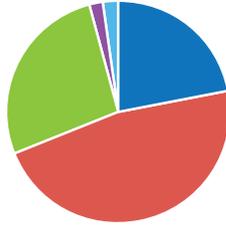
適正化だより

令和3年9月 巡回指導結果

巡回指導評価別結果

45件

- A 22%
- B 47%
- C 27%
- D 2%
- E 2%
- その他 0%
- 特巡 0%



指導区分別(否)比率

- I. 事業計画等 11.1%
- II. 帳票類の整備等 5.8%
- III. 運行管理等 14.2%
- IV. 車両管理等 4.5%
- V. 労基法等 5.5%
- VI. 法定福利 0.0%
- VII. 運輸安全マネジメント 8.9%

0% 10% 20% 30% 40%

巡回指導結果では、A評価（適の割合：90%以上）が22%、B評価（適の割合：80%以上）が47%でした。指導評価区分では「III. 運行管理等」が14.2%、「VII. 運輸安全マネジメント」が8.9%の指摘率でした。否の割合の高い指導項目は、

運行管理等・・・「連続運転4時間超」「高齢運転者全て教育未実施」「拘束時間16時間超過」等
 運輸安全マネジメント・・・「事業年度経過後100日以内に公表なし」等

運輸安全マネジメントの取り組み事例

運輸安全マネジメント情報公開

令和 2 年度： 2 年 4 月 1 日～ 3 年 3 月 31 日 鹿児島県トラック協会

会社名 ○○運送 株式会社 (営業所) 本社営業所

1. 輸送の安全に関する基本的な方針

安全方針は、「法令や社内規則を守ること」や「輸送の安全が第一であること」を明記しましょう。

輸送の安全はわが社の根幹

2. 輸送の安全に関する目標及び当該目標の達成状況

令和 2 年度	前年度
目標 事故(人身・物損他)ゼロ 達成状況 0件 ※7月1日現在	目標 事故(人身・物損他)ゼロ 達成状況 転覆事故 1件

3. 輸送の安全に関する計画

月	実施項目
4	定期健康診断の確実な受診
5	運転記録証明の取得
6	定速運転の励行、確実な確認
7	点呼の確実な実施
8	一般適性診断の確実な受診
9	添乗指導の実施

4. 自動車事故報告規則に規定する事故に関する統計

令和 2 年度実績		前年度実績	
事故の種類	合計件数	事故の種類	合計件数
		転覆事故	1件

5. その他

事務所の入口など



ホームページ



事務所の入口、自社のホームページなど外部の方が自由に閲覧できる場所に公表しましょう。

その他不明な点等ありましたら、トラック協会適正化事業課まで気軽に連絡してください。
 (公社) 鹿児島県トラック協会 適正化事業課 TEL：099-210-9498

支部・部会だより

支部・部会開催状況

支部

月 日	行事名	場 所
10月7日(木)	第4回鹿児島・種子屋久支部役員会	ホテル・レクストン鹿児島 (鹿児島市)
10月7日(木)	第2回鹿児島・種子屋久支部定例会 及び交通安全セミナー	ホテル・レクストン鹿児島 (鹿児島市)
10月13日(水)	第3回大隅北支部役員会	しゃぶしゅぶ赤坂(曾於市)
10月19日(火)	鹿児島県トラック協会鹿児島谷山支 部役員会	まえだ(鹿児島市)
10月23日(土)	霧島支部ボウリング大会	国分スターレーン(霧島市)
10月29日(金)	霧島支部ゴルフコンペ	鹿児島空港 36 カントリー クラブ(霧島市)
10月29日(金)	第2回霧島支部定例会・交通安全 セミナー	馬酔木国分店(霧島市)

部会

月 日	行事名	場 所
10月2日(土)	南九州四県合同木材輸送部会 「部会長会議」	ホテルマリックス(宮崎県)
10月5日(火)	第4回路線部会役員会	喜鶴寿司(鹿児島市)
10月6日(水)	九州各県運輸青年部代表会議及び九 州地区運輸青年部連絡協議会第3回 役員会(WEB会議併用)	アートホテル(大分県)
10月12日(火)	第3回飼料・畜産輸送部会役員会	しゃぶしゅぶ赤坂(曾於市)
10月23日(土)	第2回港湾・米穀部会定例会および 合同交通安全セミナー	ホテル・レクストン鹿児島 (鹿児島市)

会員の声

📎 第2回鹿児島・種子屋久支部定例会及び交通安全セミナー

交通事故防止についての講話があり、再度安全教育の徹底を図ろうと思いました。

📎 霧島支部ボウリング大会

会員との交流を深めることができ、とても有意義な時間となりました。

第2回鹿児島・種子屋久支部定例会及び交通安全セミナー



霧島支部ボウリング大会



Gマーク取得対策について

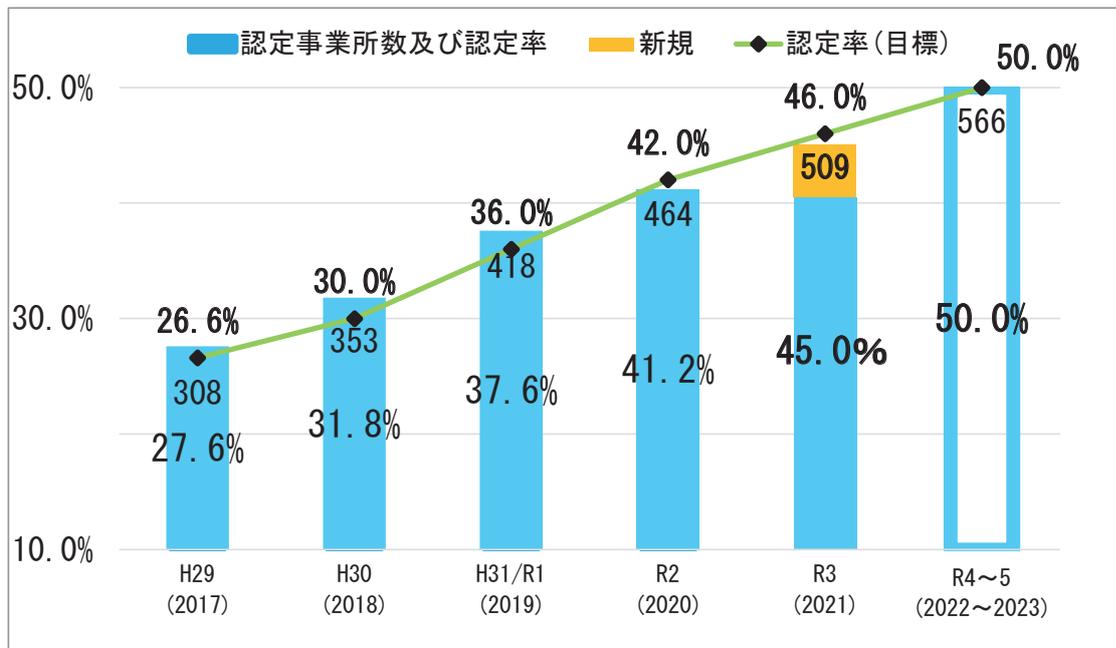
令和2年（2020）12月現在、当県におけるGマーク取得事業所数は464事業所であり、5両未満を除く認定率は、41.2%です。（全国の認定率38.2%）

令和3年度は新規申請52件及び更新申請129件、合計181件の申請があり、Gマーク取得事業所数は509事業所、5両未満を除く認定率は45.0%となる見込みです。

令和3年度（2021）から令和5年度にかけて、早期に認定率50%を目指します。このため支部・部会が主体的に目的意識を持って、具体的な取組みを行う必要があります。説明会では、取得に必要なノウハウを具体的に説明しますので参加ください。

引き続きGマーク取得率アップを努力目標に掲げ、積極的に取り組んでいきましょう。

1. 令和5年度までに、認定率50%を目指します。



※令和3年（2021）7月現在事業所数 1,437（5両以上 1,131）

2. 下記の事業者については、目標年度を設定して取得に努めることとしました。

- ① 協会本部役員の実業所 [達成]
- ② 支部及び部会役員の実業所 [令和4年度（2022）まで]
- ③ 車両数50両以上の実業所 [令和4年度（2022）まで]
- ④ 支部取得率 平成30年度（2018）比20%アップ [令和3年度（2021）まで]
 目標達成支部 令和2年度（2020）比10%アップ [令和3年度（2021）まで]
- ⑤ 部会取得目標
 取得率70%未満 令和元年度比20%アップ [令和3年度（2021）まで]
 取得率70%以上 100%取得 [令和3年度（2021）まで]

安全性優良事業所申請及び認定状況(鹿児島県)

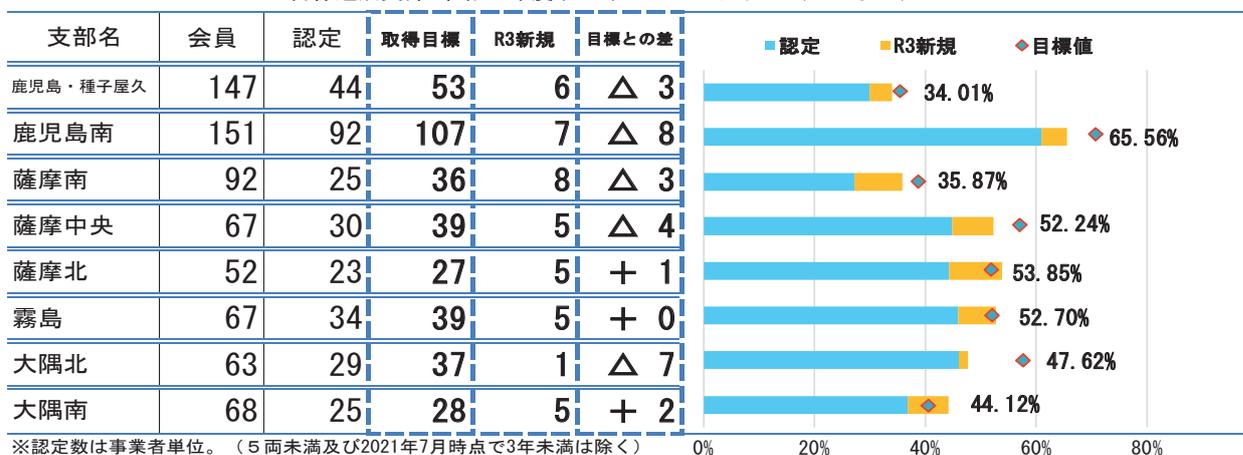
年度	新規	初更	2更	3更	4更	5更	合計	総認定	認定率	
									全体	5両以上
R1	申請	74	46	13	21	8	17	418	29.3%	37.6%
	認定	73	46	13	20	8	17			
R2	申請	49	49	25	12	9	44	464	32.4%	41.2%
	認定	49	49	25	12	9	44			
R3	申請	52	72	22	24	11		509	35.4%	45.0%
	予定	52	72	22	24	11				

※令和3年7月現在 事業所数 1,437
5両以上 1,131

支部・部会 認定状況[R3(2021).7現在]

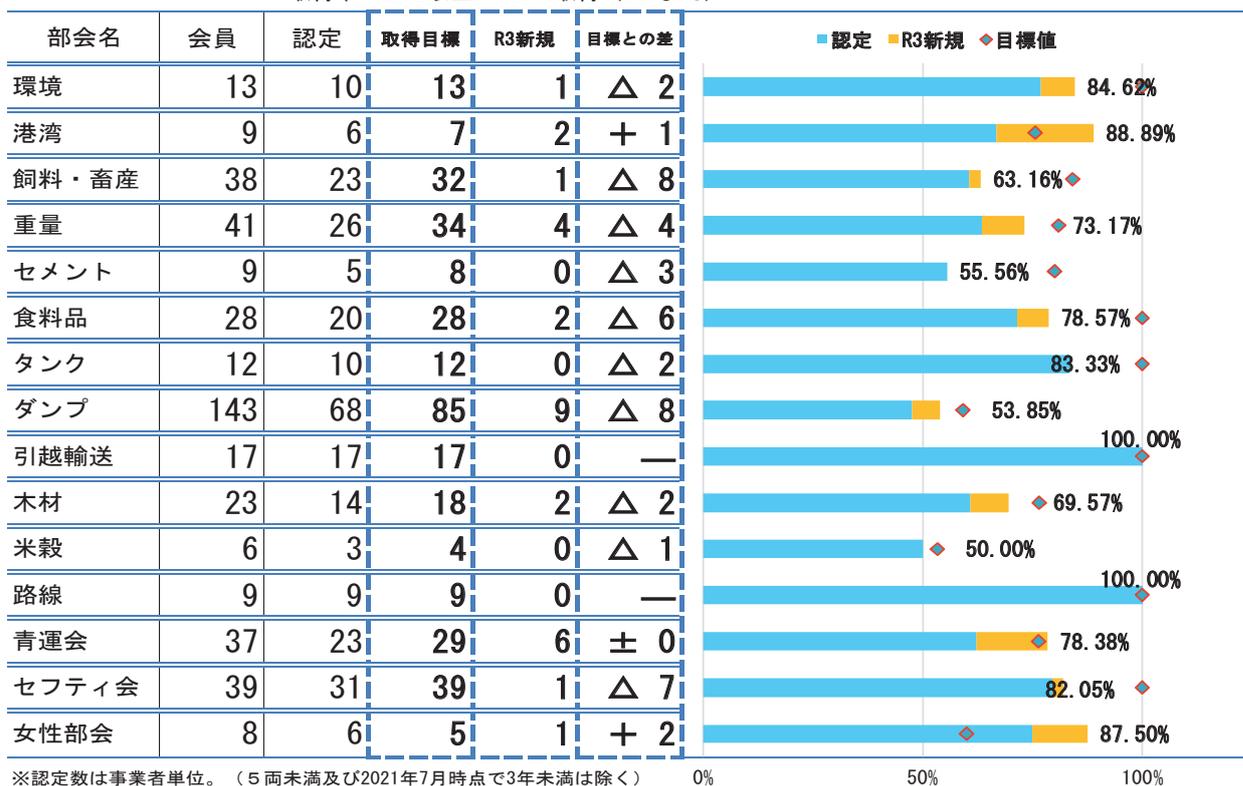
支部認定状況 目標：H30年度(2018)比20%アップ(R3まで)

目標達成支部 令和2年度(2020)比10%アップ(R3まで)



部会認定状況 目標：取得率70%未満 R1年度(2019)比20%アップ(R3まで)

取得率70%以上 100%取得(R3まで)



3. Gマーク取得率アップと安全意識の向上を目的とした説明会及び研修会を開催します。

① 安全性評価事業説明会

令和4年度（2022）申請に向けた説明会及び次年度申請に向けた説明会を地区毎に開催します。

② 随時説明会・個別相談

支部会、部会からの要請にお応えし実施します。お気軽にお知らせください。また取得希望事業者への個別相談に対応します。

③ 加対象となる外部研修会（安全性取組の積極性5）

毎月発行するトラック情報において案内します。

安全性評価事業説明会

R4 申請 対象	11 月	2022 年度 申請に向けた説明会	10 日（水）（鹿児島）県ト協 12 日（金）（北 薩）研修センター 12 日（金）（大 隅）研修センター
	支部会、部会からの要請にお応えし説明会を実施しますので お気軽にお知らせください		

加対象となる外部研修会（安全性取組の積極性5）

R4 申請 対象	11 月	健康起因事故防止セミナー	18 日（木）（鹿児島）県ト協
	※日程等決まり次第毎月発行する トラック情報において案内します		

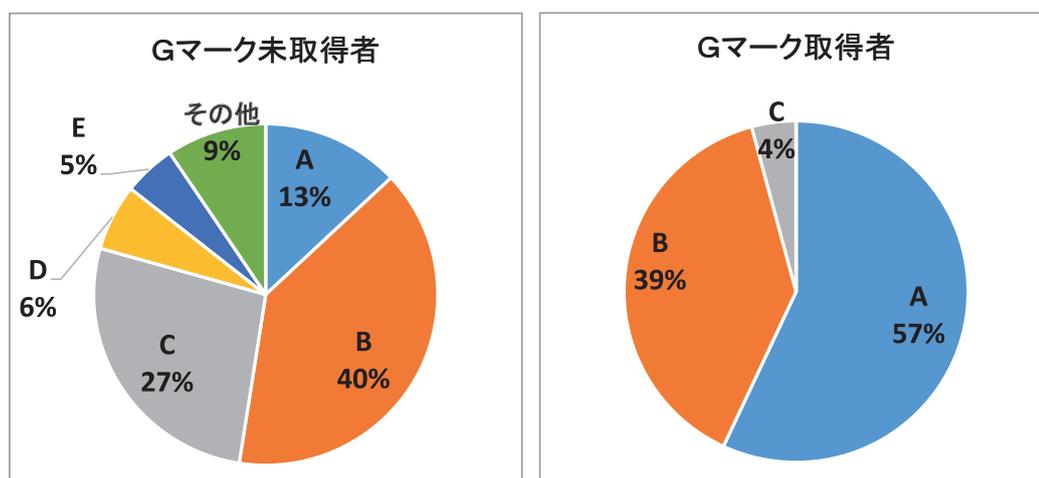
4. Gマークの取得推進について

(H30.10.30 適正化事業対策委員会発議 H30.11.30 理事会承認)

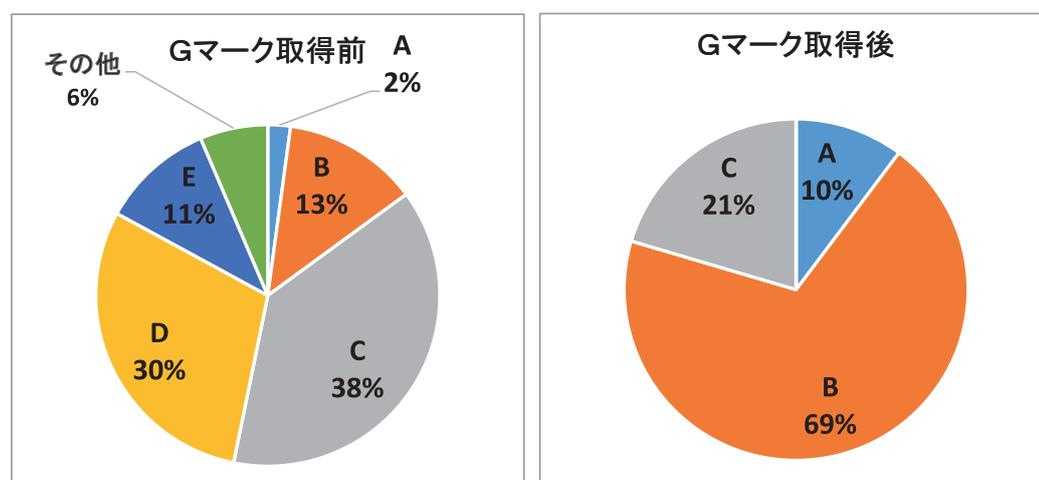
1. 支部会員・部会員の、Gマーク取得への取組みを積極的に進める
2. 支部・部会の役員の全員が、令和元年度（2019）から令和2年度（2020）までに取得する
3. トラック協会事務局としても、引き続き支部及び部会のGマーク取得については、積極的に支援する

※ 以上について、各支部・部会において取り組むこととしました。

Gマーク新規取得事業者申請前後巡回指導評価（令和2年度）



Gマーク新規取得事業者申請前後巡回指導評価（令和2年度）



Gマーク申請後の事業者の巡回指導評価は、申請前と比較してA／B評価がほとんどを占めています。
Gマークを申請・取得することによって、安全で適正な事業運営が図られます。

安全への取組みを見える化！ Gマークを取得しましょう！

- 国土交通省が推進する「安全性優良事業所」の認定制度です。
- Gマーク事業所の事故割合は未取得事業所に比べて半分以下です。
- 安全性の高いトラック運送事業者を選ぶための目安になります。

安全性優良事業所に係るインセンティブ付与

国土交通省	違反点数の消去	通常、3年間となっている違反点数の付与期間について、違反点数与後2年間違反点数の付与がない場合、当該違反点数が消去されます。
	IT点呼の導入	対面点呼に代えて、国土交通大臣が定める設置型又は携帯型のカメラを有する機器による営業所間等での点呼が可能となります。
	点呼の優遇	2地点間を定時で運行する形態の場合の他営業所における点呼、同一敷地内に所在するグループ企業間における点呼が承認されます。
	補助条件の緩和	CNGトラック等に対する補助について、新車のみの導入に係る最低台数要件が1台に緩和（通常3台）されます。
	安全性優良事業所表彰	安全性優良事業所のうち、連続して10年以上取得しているなど、さらに一定の高いレベルにある事業所が表彰されます。
	基準緩和自動車の有効期間の延長	基準緩和自動車が適切に運行されている場合、緩和の継続認定において、有効期間が最長4年間まで延長（通常2年間）されます。
	特殊車両通行許可の有効期間の延長	特殊車両の通行許可について、一定の要件を満たす優良事業所の車両の場合、許可の有効期間が最長4年間まで延長（通常最長2年間）されます。
全日本トラック協会	助成の優遇	都道府県トラック協会の会員事業者に対する助成事業について、予算の範囲内で次の優遇措置が受けられます。 ①ドライバー等安全教育訓練促進助成制度 特別研修への受講料助成金の増額（通常7割⇒全額助成） ②安全装置等導入促進助成事業 IT機器を活用した遠隔地で行う点呼に使用する携帯型アルコール検知器への1台につき、2分の1、上限2万円の助成 ③経営診断受診促進助成事業 ・経営診断助成金の増額（通常8万円⇒10万円） ・経営改善相談助成金の増額（通常2万円⇒3万円）
損保会社	保険料の割引	損害保険会社の一部企業では、運送保険等において独自の保険料割引を適用しています。

過積載違反状況

令和3年9月分

資料:鹿児島県警察本部

【積載物・違反取締状況】

	営業用		自家用		営業用		自家用		営業用 合計	自家用 合計	営/自 合計
	5割未満		5割以上 10割未満		10割以上						
■ 砕石				1					0	1	1
■ 残土		1							0	1	1
合計	0	1	0	1	0	0			0	2	2

5割未満の違反が1件、5割以上10割未満の違反が1件ありました。

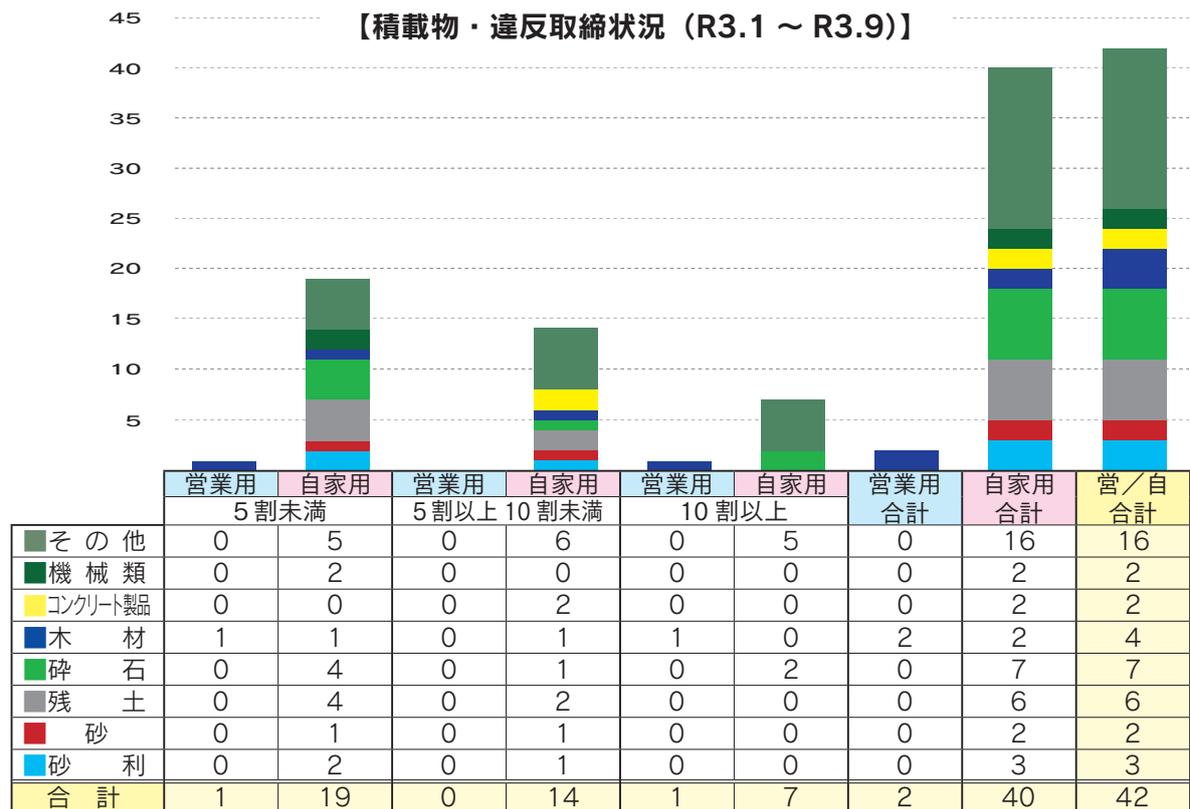
現場応急措置は0件、通行指示書の交付は2件でした。

※現場応急措置とは、違反現場において積み荷の取り降ろしをさせた場合

※通行指示書交付とは、違反現場から目的地までの通行方法について指示をした場合

過積載取締り状況(件数)

年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	累計
R2	1	1	2	8	9	5	5	2	5	14	2	9	63
R3	6	0	2	5	7	9	9	2	2				42



苦情等 (令和3年9月)

- 高速道路の禁止区間において緑ナンバーの大型トラックが第3通行帯を通行していた。道交法違反であるので指導してほしい。
- 車両持帰りをしている事業者がいる。指導してほしい。
- 信号無視をしている車両を見かけた。指導してほしい。

※車両後方の最大積載量の記載がないとの苦情が増えております。確認をお願いします。

鹿児島県内における交通事故の発生状況

1 令和3年9月末現在の交通事故発生状況



県内の交通事故状況

	発生件数	死者数	傷者数
令和3年	2603	34	2914
令和2年	2966	38	3413
増減	-363	-4	-499

※ 鹿児島市、瀬戸内町で死亡事故が発生!!

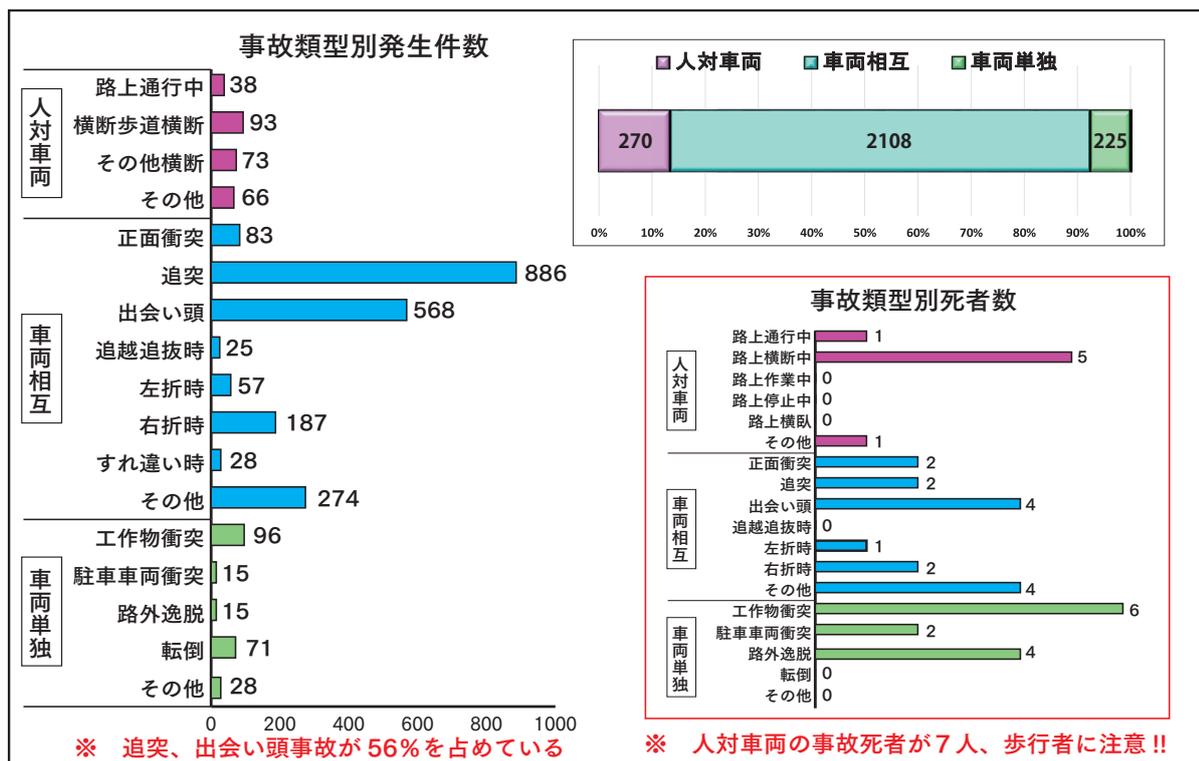
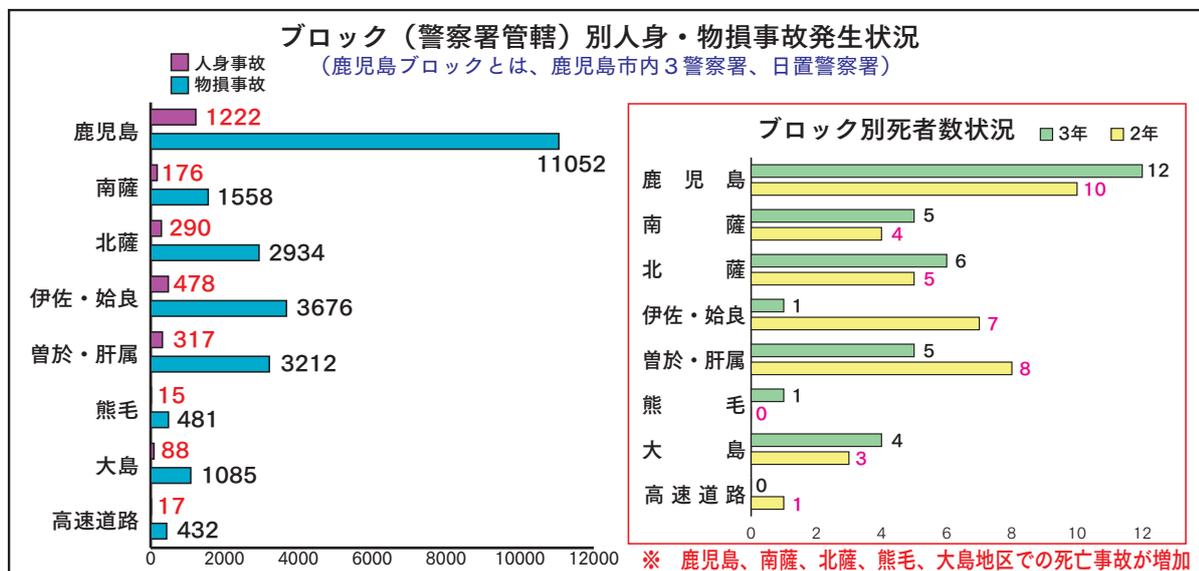
営業用貨物自動車の交通事故状況

	発生件数	死者数	傷者数
令和3年	69	4(1)	80
令和2年	66	3	79
増減	3	1	1

※ 死者数の(1)は、県外での発生

※ 発生件数、死者数、傷者数とも前年同期より増加

2 地域別・事故形態別の交通事故発生状況



軽油価格調査報告

(令和3年8月分 資料:全日本トラック協会)

●単純集計表

地区:九州/県(沖縄除): 全県

	スタンド平均	ローリー平均	カード平均
	111.92	102.80	110.80

●元売別集計表

地区:九州/県(沖縄除): 全県

元売名	スタンド平均	ローリー平均	カード平均
E N E O S	115.51	102.59	114.22
出光昭和シェル	110.49	102.85	107.81
キ グ ナ ス			
コ ス モ	114.00	102.30	107.93
そ の 他	107.88	103.19	110.87

●月間購入量別集計表

地区:九州/県(沖縄除): 全県

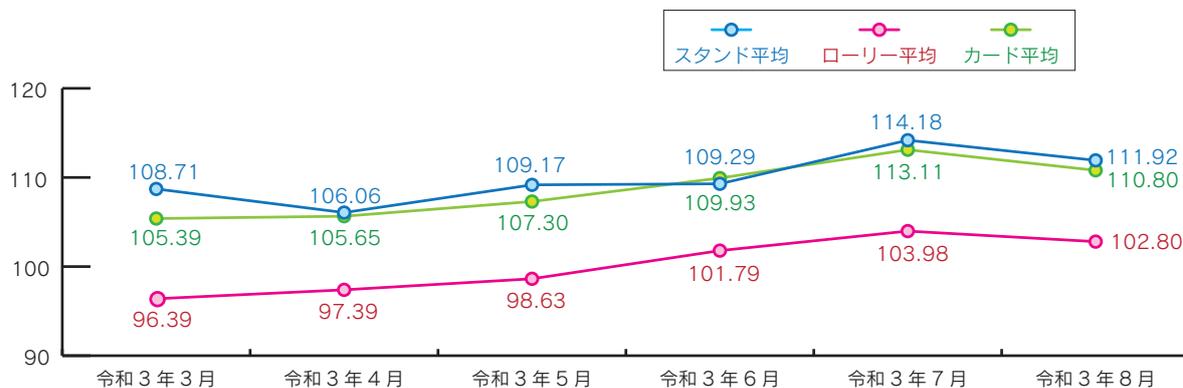
月額購入量	スタンド平均	ローリー平均	カード平均
30キロリットル未満	112.84	102.67	111.39
30~50キロリットル未満	105.05	104.26	107.03
50~100キロリットル未満		101.58	
100キロリットル以上	101.90	101.72	

●支払期限別集計表

地区:九州/県(沖縄除): 全県

	スタンド平均	ローリー平均	カード平均
30日未満	111.46	103.96	106.84
30~60日未満	112.22	102.38	110.62
60日以上	111.98	103.04	136.00

●軽油価格推移表



※上記価格には消費税が含まれておりません。



高齢労働者に配慮した陸運業のための労働災害防止対策セミナー

参加者

令和3年9月28日(火) 大隅地区研修センター 17名
令和3年9月29日(水) 鹿児島県トラック研修センター 51名

講師

鹿児島労働局 労働基準部健康安全課 労働基準監督官 今西 匠 氏
陸上貨物運送事業労働災害防止協会 安全管理士 田畑 裕司 氏

内容

- (1) 陸運業における労働災害の状況等
- (2) 高齢労働者の労働災害防止対策について
 - ア 心身機能の変化
 - イ 交通労働災害防止のためのガイドラインで高齢者に配慮する事項
 - ウ 荷役ガイドラインにおける高齢者に配慮する事項
 - エ 高齢労働者の安全と健康確保のためのガイドライン
(エイジフレンドリーガイドライン)

受講者の声

- ・加齢による身体の変化を詳細に知ることができた。
- ・当たり前の内容であったが、なかなか実行されておらず持ち帰って指導に役立てたい。
- ・高齢者の特徴と事故事例を交えて、分かりやすい説明だった。 等



陸上貨物運送事業における労働災害防止に向けたより一層の取組のお願い

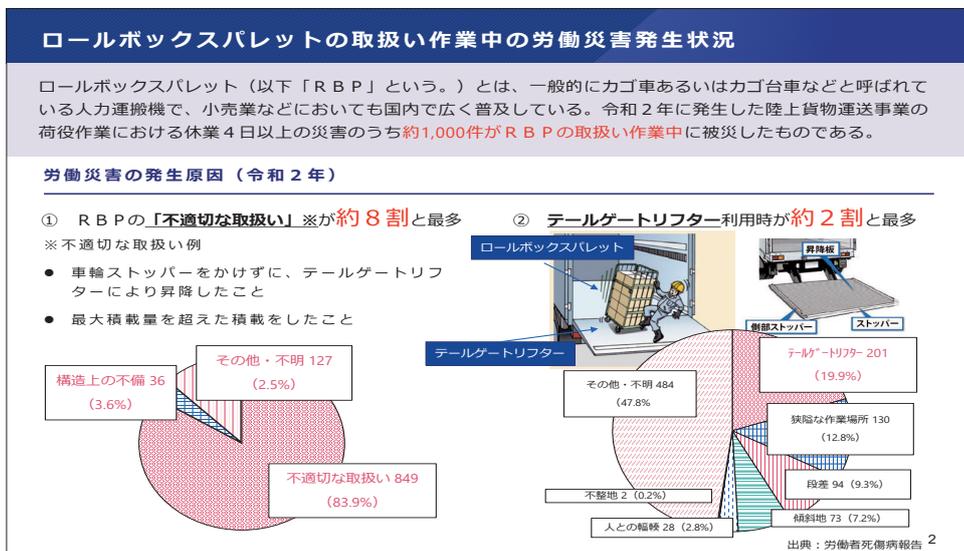
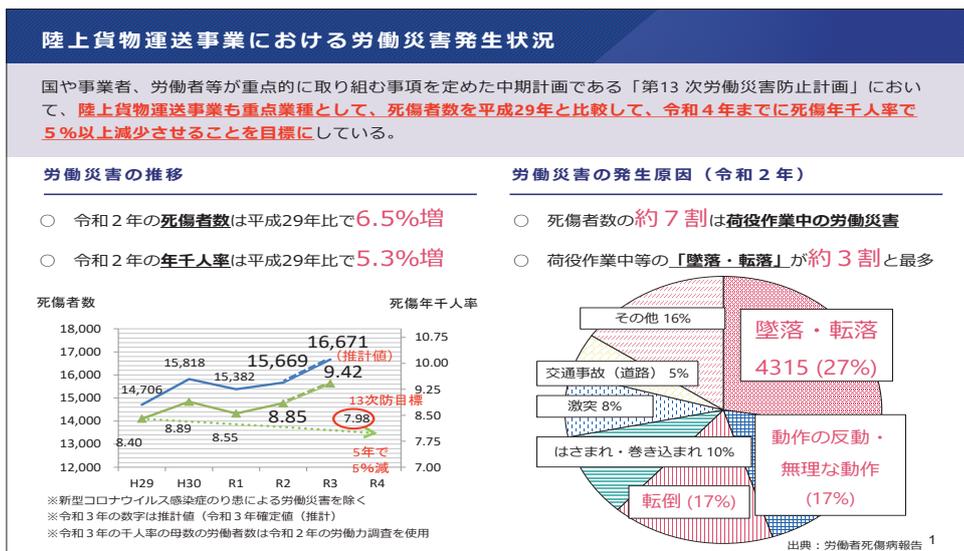
陸上貨物運送事業における死亡災害は着実に減少しているものの、死傷災害については、令和2年度には前年と比べると2.8%増加しており、平成29年と比べても7.5%の増加となっています。さらに、令和2年の死傷年千人率は、全産業比で約4倍の8.94という高い水準にあり、極めて憂慮すべき状況になっています。

労働災害の約7割が荷役作業中に発生、特に荷台等からの墜落・転落が最も多く、また、ロールボックスパレット（カゴ車）の取扱い中の災害も多発していることから、ロールボックスパレット等の安全な取扱いについて、現下の労働災害発生状況を踏まえ、荷台昇降時の災害を含めた荷役作業時のより一層の安全対策の推進に取組むよう、お願いします。

詳細は、全日本トラック協会ホームページで確認してください。

◆全日本トラック協会ホームページ

HOME > 会員の皆様へ > 労働対策 > 陸上貨物運送事業における労働災害防止に向けたより一層の取組について





無理のない運行で労働災害を防止(有宝船)

陸運と安全衛生 No.628 令和3年10月(毎月1回10日発行)

(3)

令和2年度安全衛生表彰「優良賞」受賞事業場

活わが社の防動

無理のない運行で労働災害を防止

有限会社 宝船(鹿児島支部)

はじめに

令和2年度安全衛生表彰において「優良賞」という名誉ある賞を受賞させていただき誠に有り難うございます。これもひとえに、陸災防鹿児島県支部様、鹿児島県トラック協会様並びに関係各社様のご支援、ご指導のお陰と深く感謝と御礼申し上げます。

弊社は、鹿児島県鹿屋市に本社を置き、設立から今年で21年を迎えました。中型トラック・大型トラック・トレーラー等36台保有し、鶏卵・青果物をはじめとした食品関係・一般雑貨・建設資材等を西日本一帯を輸送エリアとし業務を行っております。

全車両にデジタコ・ドライブレコーダーを搭載しGPSにて動態確認・安全指導を実施しております。



荷主との会議

協力会社様と合同にて年2回「安全衛生協力会」を行い、交通災害・労働災害の事故事例の報告・対策・KY活動・ヒヤリハット報告・PDCAを含む再発防止対策の共有を行い、全乗務員への周知徹底を行っております。

また、コロナ禍においては事故報告TT(テクニカル トランスレーション)等の情報を遠隔にて共有しております。

交通労働災害防止に向けての取組

スローガン

停まる勇氣・寝る勇氣

近年被害をもたらしている自然災害、異常気象への対策として、平時より災害時の運行ルート設定、連絡網の再確認、情報の共有等の講習会(シミュレーション)を実施しています。

台風・豪雨・豪雪・猛暑による乗務員の体力の消耗も計り知れないものと感じております。休息・睡眠を充分にとっても知らず知らずに疲労が溜まり、乗務員の集中力の低下も考えられます。

各ガイドラインの遵守はもとより、「停ま

る勇氣・寝る勇氣」のスローガンのもと、乗務員の体調の状況を把握し、無理のない運行により「交通労働災害0」を目指し展開しています。

社内安全教育

- ・運転席からの死角の確認教育
- ・タイヤ・ホイール・スペアタイヤ等の脱落防止、点検講習(ブリヂストン様)(写真)



- ・基本動作教育
- ・国土交通省告示による12項目の教育
- ・陸災防様・トラック協会様提供の啓発、マニュアル活用での教育
- ・パーキングブレーキ・エンジン停止・ギアロック・輪止めの徹底

健康管理について

全員が健康診断を受診(深夜・早朝・長距離は年2回)し、要検査者には再検査及び、産業医による指導・判断をいただいております。自宅出社前の検温、点呼時のアルコールチェック・健康状況の確認はもとより、血圧・体温の測定も実施しております。

社内数カ所にアルコール消毒液、ペーパーナプキンを設置し、手洗いうがいを徹底させております。また、熱中症対策として塩飴・飲料水の支給を行っております。

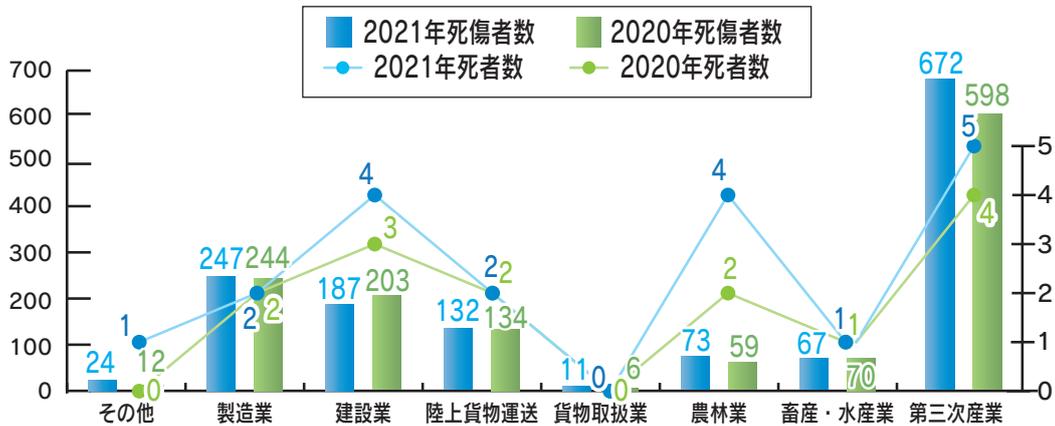
社名の「宝船」への思い

お預かりしたお荷物は1個でもお客様の大事な宝物。その宝物を安全かつ確実にお届けする。基本作業と法令遵守が乗務員一人ひとりの命を守り、家族の生活を守り、会社を守ります。

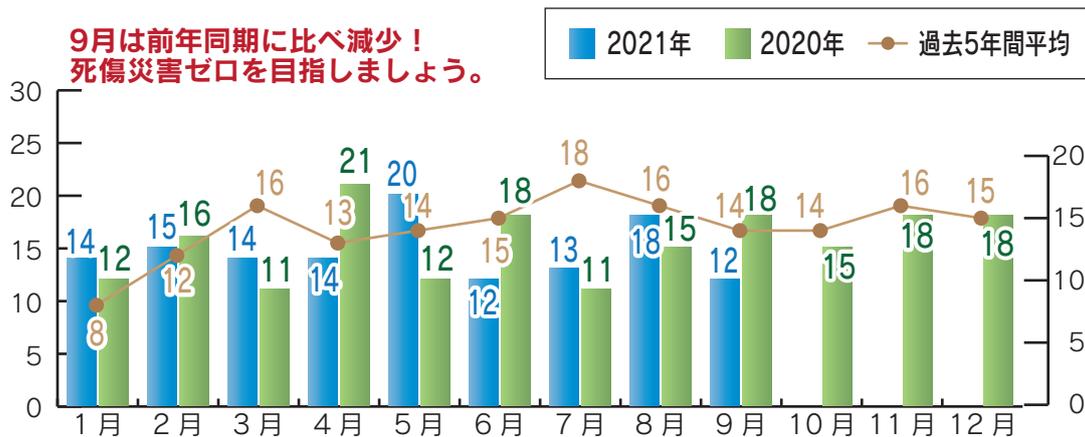
大切なお客様の宝物をお届けする為にも安全に運行せねばなりません。「私は事故を起こしません」という思いをもって毎日の運行に励んでおります。

鹿児島県内における労働災害の発生状況

県内業種別死傷災害発生状況（2021年9月分）



陸上貨物運送事業月別死傷災害発生状況（2021年9月分）



陸上貨物運送事業事故の型別・年齢別死傷災害発生状況（2021年9月）

陸上貨物運送事業では、墜落・転落が最も多い！
気を付けましょう！

9月末	順位	事故の型	件数	割合
陸上貨物運送	1	墜落・転落	44	33.3%
	2	動作の反動・無理な動作	21	15.9%
	3	はさまれ・巻き込まれ	15	11.4%
	4	転倒	10	7.6%
	5	飛来・落下	9	6.8%

陸上貨物運送事業では、40歳以上の割合が約8割！
気を付けましょう！

9月末	年齢層	人数	割合
陸上貨物運送事業	～19歳	2	1.5%
	20歳～29歳	9	6.8%
	30歳～39歳	17	12.9%
	40歳～49歳	27	20.5%
	50歳～59歳	45	34.1%
	60歳～	32	24.2%

Community Plaza

コミュニティ広場
[みんなのお知らせ掲示板]



家族のネタや
自慢したいペットなど
写真付きでどしどし
お送りください。

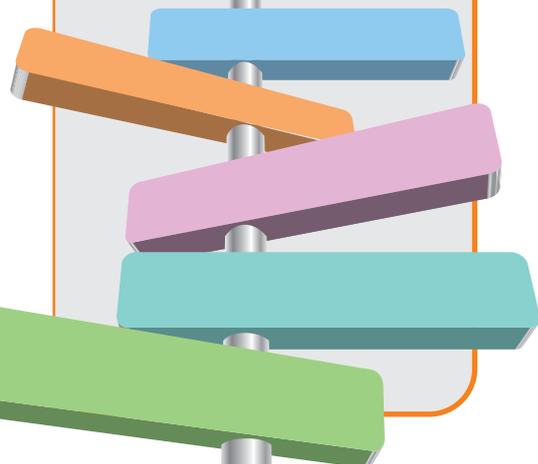
送り先

E-mail アドレス kentora@kta.jp まで
住所・営業所名・氏名(ペンネーム可)



COMMUNITY
PLAZA編集部

202111
WINTER
No.508
かごしま
トラック情報
Kagoshima truck information



大型トラックの 車輪脱落事故が 激増中!

— 死亡・重傷事故も発生 —



※統計データは、「自動車事故報告規則に基づく報告及び自動車メーカーからの報告」(国土交通省提供)による。以下、同じ。
※大型トラック: 車両総重量8トン以上

出典: 大型車の車輪脱落事故防止に向けた安全啓発ビデオ(抜粋)

実験の映像は
こちらからご覧いただけます。

[https://jta.or.jp/member/
anzen/tenken_snow_dvd.html](https://jta.or.jp/member/anzen/tenken_snow_dvd.html)



公益社団法人
全日本トラック協会

●ご回覧をお願いします。



トラックは、あなた。

あなたという人に届けるために
がんばっている、
それがトラックです。

～協会からのメッセージ～

船は港、列車は駅、飛行機も空港という「場所」に運ぶことはできるでしょう。しかしトラックは、「ひと」に届ける事ができる、唯一の存在なのです。運ぶことと届けることは、似ているようで少しちがう。あなたという人に届けるために困難を乗り越えてがんばっている。それがトラックです。

発行／公益社団法人 鹿児島県トラック協会
鹿児島市谷山港二丁目4-15
〒891-0131

☎099-261-1167

URL／<http://www.kta.jp>

E-mail／kentora@kta.jp

印刷／洵上印刷株式会社
